

## 利用上の注意

この報告書は、経済産業省生産動態統計調査及び神奈川県工業生産統計調査等の結果に基づき、平成19年の工業生産指数を集録したものです。

---

### 1 工業生産指数

工業生産指数とは、経済産業省及び本県の指定する品目の、毎月末現在における生産・出荷及び在庫の数量等を把握し、工業生産活動の推移を指数化して示したものです。なお、国機関等との指数比較をする際には「製造工業指数」と表記しています。

### 2 原指数と季節調整済指数

原指数は、年別の動向や前年比を長期的に観察する場合に使用し、季節調整済指数は、月々の動向や四半期別の動向を短期的に観察する場合に使用しています。

このため、本文中で使用している前年（末）比は原指数を、前期（末）比は季節調整済指数を用いて算出しています。

なお、生産・出荷・在庫率指数は12か月を平均した指数、四半期別の指数は3か月を平均した指数であり、在庫指数は年末・期末の指数です。

### 3 その他

#### (1) 本書で使用している略称、記号等

「生産指数」、「生産者出荷指数」、「生産者製品在庫指数」、「生産者製品在庫率指数」をそれぞれ「生産（指数）」、「出荷（指数）」、「在庫（指数）」、「在庫率（指数）」と略記しています。また、指数の伸び率は原則として「上昇」、「低下」を用いますが、品目別の指数については「増加」、「減少」を用いており、一部で「増加」を「増」、「減少」を「減」と略記しています。

なお、「○年」とあるものは暦年間（1～12月）を示し、「Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」は「1～3月期（末）」、「4～6月期（末）」、「7～9月期（末）」、「10～12月期（末）」を表しています。

グラフ、表中における記号の用法は以下のとおりです。

「—」・・・該当がないもの                      「△」・・・マイナス（比較減）

「X」・・・数値が秘匿されているもの

#### (2) 業種分類、採用品目数等

「神奈川県工業生産指数について」（P87～P96）を参照してください。

# I 神奈川県工業生産の動向

## 1 概要 —生産指数は前年比△1.7%と2年ぶりに低下—

### (1) 生産の動向

生産指数（原指数）は、99.4 で前年比 1.7%低下し、2年ぶりに低下しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、I期は前期比 2.3%低下し2期連続して低下、II期も同 2.3%低下、III期は同 2.6%上昇、IV期も同 0.6%上昇しました。

#### <全国及び局管内の動き>

全国の製造工業指数（原指数）は、107.4 で前年比 2.8%上昇し、5年連続して上昇しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、I期は前期比 0.5%低下し6期ぶりに低下、II期は同 0.7%上昇、III期も同 1.6%上昇、IV期も同 0.9%上昇しました。

関東経済産業局管内の製造工業指数（原指数）は、104.1 で前年比 2.2%上昇し、5年連続して上昇しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、I期は前期比 0.8%低下し4期ぶりに低下、II期は同 0.4%上昇、III期も同 2.6%上昇、IV期は同 0.7%低下しました。

### (2) 出荷の動向

出荷指数（原指数）は、99.2 で前年比 1.3%低下し、2年ぶりに低下しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、I期は前期比 3.6%低下し2期連続して低下、II期も同 0.5%低下、III期は同 2.4%上昇、IV期も同 1.7%上昇しました。

### (3) 在庫の動向

在庫指数（原指数）は、106.7 で前年末比 0.7%上昇し、4年連続して上昇しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、I期は前期末比 4.7%上昇し2期ぶりに上昇、II期は同 2.7%低下、III期は同 1.9%上昇、IV期は同 3.0%低下しました。

## ◎ 年間の動き

以上のように、生産・出荷指数（季節調整済指数）は、I期、II期は低下、III期、IV期は上昇しました。在庫指数（同）は、I期、III期は上昇、II期、IV期は低下しました。

また、生産指数（原指数）の前年同期比ではI期を除いて各期とも低下しました。

出荷指数（同）ではIV期を除いて各期とも低下しました。在庫指数（同）の前年同期末比では各期とも上昇しました。

県内の工業生産は2年ぶりに低下し、化学工業や情報通信機械工業などが低下に寄与しました。

全国の工業生産はI期を除いて各期とも上昇しており、特にIV期は17年基準で最高となるなど、総じて緩やかな上昇傾向で推移しました。

（P2図1・表1、P5表3、P6表4 参照）

(指数)

図1 製造工業指数の四半期別推移

(平成17年=100 季節調整済指数)

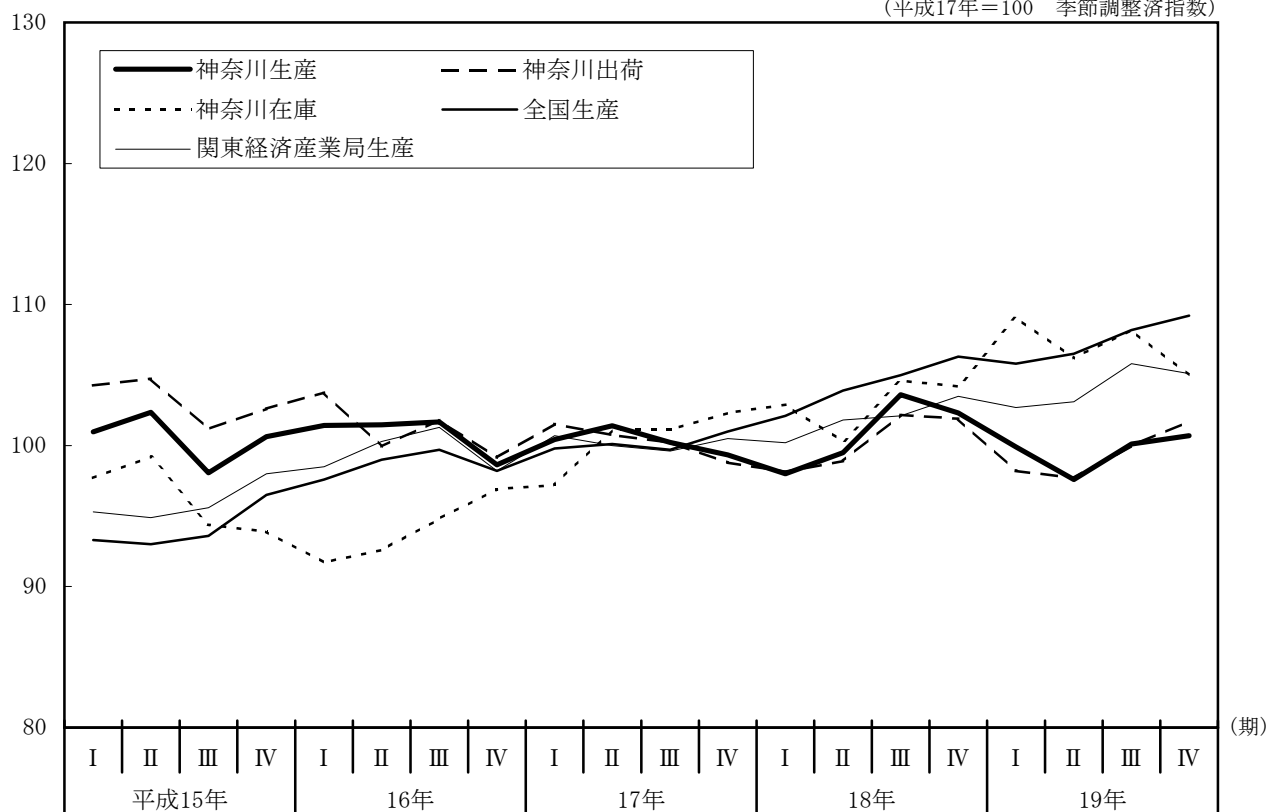


表1 製造工業指数の年別・四半期別推移

(平成17年=100)

		平成15年	16年	17年	18年	19年	19年			
							I	II	III	IV
神奈川県 生産	指数	100.4	100.9	100.0	101.1	99.4	99.9	97.6	100.1	100.7
	対前年(期)増減率%	0.4	0.5	△ 0.9	1.1	△ 1.7	△ 2.3	△ 2.3	2.6	0.6
	対前年同期増減率%	-	-	-	-	-	0.9	△ 2.1	△ 4.3	△ 1.3
出荷	指数	103.1	101.3	100.0	100.5	99.2	98.2	97.7	100.0	101.7
	対前年(期)増減率%	1.2	△ 1.7	△ 1.3	0.5	△ 1.3	△ 3.6	△ 0.5	2.4	1.7
	対前年同期増減率%	-	-	-	-	-	△ 1.0	△ 1.4	△ 3.1	0.2
在庫	指数	95.3	98.4	104.0	106.0	106.7	109.1	106.2	108.2	105.0
	対前年(期)末増減率%	△ 1.9	3.3	5.7	1.9	0.7	4.7	△ 2.7	1.9	△ 3.0
	対前年同期末増減率%	-	-	-	-	-	6.0	5.7	3.8	0.7
全国 生産	指数	94.2	98.7	100.0	104.5	107.4	105.8	106.5	108.2	109.2
	対前年(期)増減率%	3.1	4.8	1.3	4.5	2.8	△ 0.5	0.7	1.6	0.9
	対前年同期増減率%	-	-	-	-	-	3.1	2.3	2.6	3.3
関東経済産業局管内 生産	指数	95.9	99.8	100.0	101.9	104.1	102.7	103.1	105.8	105.1
	対前年(期)増減率%	2.8	4.1	0.2	1.9	2.2	△ 0.8	0.4	2.6	△ 0.7
	対前年同期増減率%	-	-	-	-	-	1.9	1.2	3.1	2.1

\* 年指数は原指数、四半期指数は季節調整済指数

\* 関東経済産業局管内：栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、新潟県、長野県、静岡県の地域

#### (4) 業種別の動向

##### <生産>

業種別にみると、医薬品などが減少した化学工業（前年比 7.7%低下）や、液晶テレビなどが減少した情報通信機械工業（同 6.0%低下）など 12 業種が低下しました。

また、普通トラックなどが増加した輸送機械工業（前年比 2.3%上昇）など 6 業種が上昇しました。

##### <出荷>

業種別にみると、医薬品や印画紙などが減少した化学工業（前年比 6.3%低下）や、灯油などが減少した石油・石炭製品工業（同 2.6%低下）など 12 業種が低下しました。

また、固定通信装置などが増加した情報通信機械工業（前年比 5.6%上昇）など 6 業種が上昇しました。

##### <在庫>

業種別にみると、普通トラックや大型バスなどが増加した輸送機械工業（前年末比 20.4%上昇）や鋼半製品などが増加した鉄鋼業（同 17.0%上昇）など 9 業種が上昇しました。

また、自動車用照明器具などが減少した電気機械工業（前年末比 14.3%低下）など 9 業種が低下しました。

(P 3 図 2、P 4 表 2、P 5 表 3 参照)

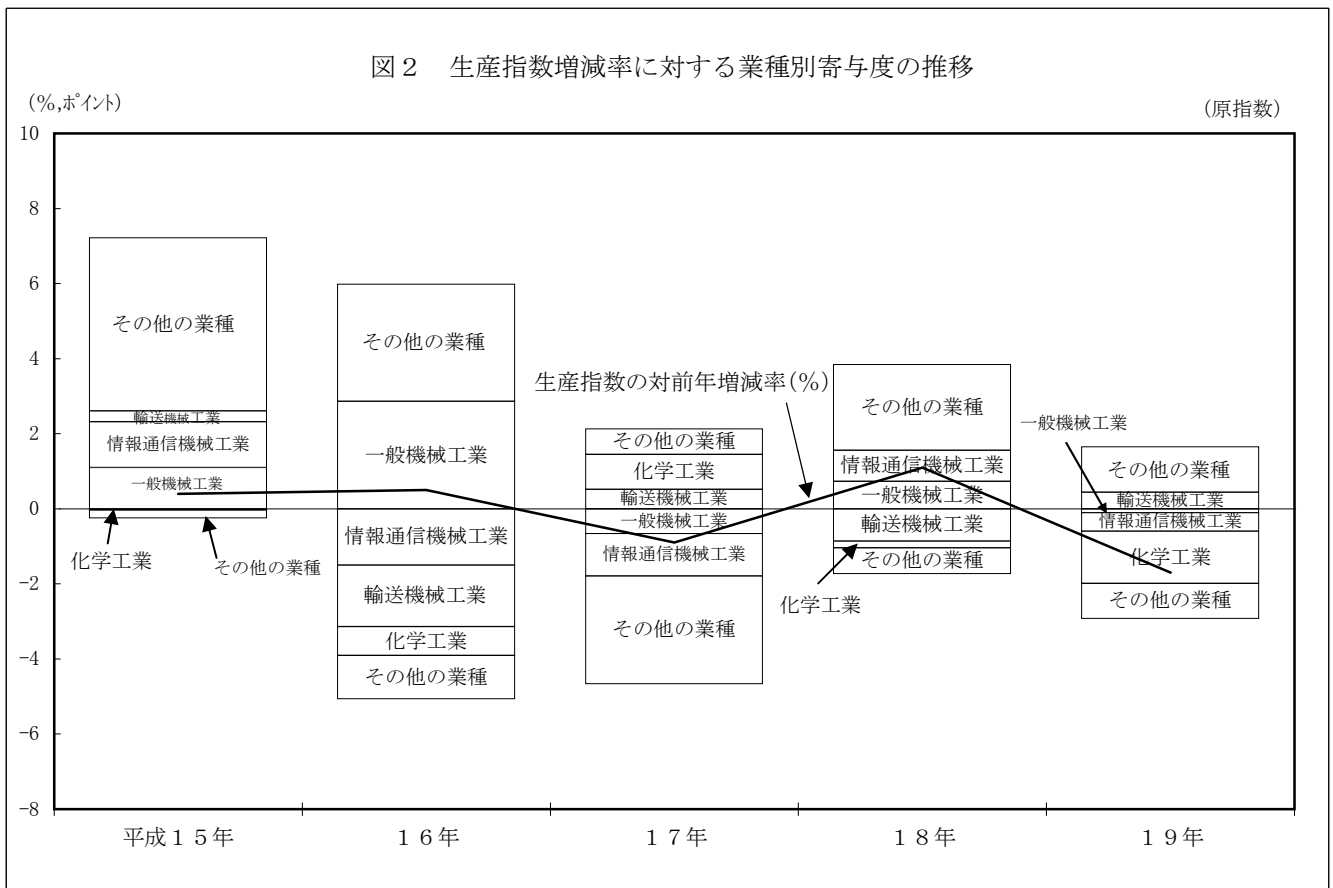


表2 工業生産指数の上昇・低下に寄与した主な業種と品目

(1) 生産 年指数 99.4 対前年増減率  $\Delta 1.7\%$  上昇6業種、低下12業種

業種		対前年増減率(%)	寄与度(ポイント)	上昇または低下に寄与した主な品目	
上昇	輸送機械工業	2.3	0.44	増	普通トラック、乗用車ボデー、鋼船など
				減	小型トラック、小型乗用車、普通乗用車など
	鉄鋼業	6.3	0.27	増	普通鋼鋼帯、鋼半製品、普通鋼鋼板など
				減	特殊鋼鋼管、特殊鋼冷間仕上鋼材、特殊鋼熱間圧延鋼材など
電子部品・デバイス工業	8.1	0.26	増	モス型半導体集積回路(CCD)、線形半導体集積回路、モス型半導体集積回路(論理素子)など	
			減	コネクタ、トランジスタ、電子回路基板など	
低下	化学工業	$\Delta 7.7$	$\Delta 1.40$	増	化粧品、写真フィルム、合成ゴムなど
				減	医薬品、エチレングリコールエーテル、印画紙など
	情報通信機械工業	$\Delta 6.0$	$\Delta 0.50$	増	外部記憶装置、固定通信装置、陸上移動通信装置など
				減	液晶テレビ、はん用コンピュータ、ネットワーク接続機器など
電気機械工業	$\Delta 3.5$	$\Delta 0.21$	増	交流発電機、工業用計測制御機器、電気溶接機など	
			減	その他の電子応用装置、電気測定器、マンガン乾電池など	
一般機械工業	$\Delta 0.6$	$\Delta 0.10$	増	半導体製造装置、印刷機械、油圧機器など	
			減	フラットパネル・ディスプレイ製造装置、軸受、装軌式トラクタなど	

(2) 出荷 年指数 99.2 対前年増減率  $\Delta 1.3\%$  上昇6業種、低下12業種

業種		対前年増減率(%)	寄与度(ポイント)	上昇または低下に寄与した主な品目	
上昇	情報通信機械工業	5.6	0.36	増	固定通信装置、外部記憶装置、液晶テレビなど
				減	ネットワーク接続機器、はん用コンピュータ、無線応用装置など
上昇	鉄鋼業	6.0	0.22	増	普通鋼鋼板、普通鋼鋼帯、めっき鋼材など
				減	特殊鋼冷間仕上鋼材、特殊鋼鋼管、特殊鋼熱間圧延鋼材など
低下	化学工業	$\Delta 6.3$	$\Delta 0.85$	増	化粧品、写真フィルム、プロピレンなど
				減	医薬品、印画紙、界面活性剤など
	石油・石炭製品工業	$\Delta 2.6$	$\Delta 0.34$	増	ジェット燃料油、ガソリン、軽油など
				減	灯油、C重油、A重油など
金属製品工業	$\Delta 9.0$	$\Delta 0.27$	増	橋りょう、ベンディングロール成型鋼管、ばねなど	
			減	食缶、ガス機器、飲料用アルミ缶など	
低下	一般機械工業	$\Delta 1.2$	$\Delta 0.19$	増	半導体製造装置、油圧機器、印刷機械など
				減	フラットパネル・ディスプレイ製造装置、装軌式トラクタ、マシニングセンタなど
低下	輸送機械工業	$\Delta 0.4$	$\Delta 0.09$	増	普通トラック、鋼船、小型バスなど
				減	小型トラック、小型乗用車、普通乗用車など

(3) 在庫 年指数 106.7 対前年末増減率 0.7% 上昇9業種、低下9業種

業種		対前年末増減率(%)	寄与度(ポイント)	上昇または低下に寄与した主な品目	
上昇	輸送機械工業	20.4	1.78	増	普通トラック、大型バス、けん引車など
				減	普通乗用車、フォークリフトトラック
	鉄鋼業	17.0	1.72	増	鋼半製品、めっき鋼材、普通鋼鋼帯など
				減	鋳鋼・鍛鋼品、特殊鋼鋼管、特殊鋼磨棒鋼・線類など
上昇	一般機械工業	3.8	0.90	増	マシニングセンタ、掘さく機械、はん用内燃機関など
				減	軸受、ダイヤモンド工具、圧縮機など
上昇	化学工業	3.4	0.49	増	ポリプロピレン、写真フィルム、ポリプロピレングリコールなど
				減	メタクリル樹脂、合成ゴム、ポリエチレンなど
低下	電気機械工業	$\Delta 14.3$	$\Delta 1.33$	増	電気計器、蛍光灯ランプ、アルカリ蓄電池など
				減	自動車用照明器具、蛍光灯器具、換気扇など
低下	情報通信機械工業	$\Delta 41.4$	$\Delta 1.13$	増	—
				減	補聴器、ビデオカメラ、液晶テレビなど
低下	電子部品・デバイス工業	$\Delta 26.7$	$\Delta 1.00$	増	トランジスタ、整流素子
				減	モス型半導体集積回路(論理素子)、線形半導体集積回路、モス型半導体集積回路(CCD)など

表 3

## 業種別年指数・対前年増減率

(平成17年=100 原指数)

業 種	項 目	生 産				出 荷				在 庫				在 庫 率			
		1 6年	1 7年	1 8年	1 9年	1 6年	1 7年	1 8年	1 9年	1 6年	1 7年	1 8年	1 9年	1 6年	1 7年	1 8年	1 9年
製 造 工 業	指 数	100.9	100.0	101.1	99.4	101.3	100.0	100.5	99.2	98.4	104.0	106.0	106.7	94.6	100.0	98.5	103.4
	対前年増減率%	0.5	△ 0.9	1.1	△ 1.7	△ 1.7	△ 1.3	0.5	△ 1.3	3.3	5.7	1.9	0.7	△ 6.1	5.7	△ 1.5	5.0
鉄 鋼 業	指 数	100.5	100.0	102.8	109.3	104.2	100.0	100.6	106.6	94.0	101.3	106.4	124.5	92.7	100.0	101.4	105.4
	対前年増減率%	7.8	△ 0.5	2.8	6.3	7.9	△ 4.0	0.6	6.0	8.7	7.8	5.0	17.0	△ 5.7	7.9	1.4	3.9
非鉄金属 工 業	指 数	105.5	100.0	109.5	112.1	105.6	100.0	112.0	116.8	113.8	101.8	90.7	104.9	80.3	100.0	81.1	90.2
	対前年増減率%	1.6	△ 5.2	9.5	2.4	5.3	△ 5.3	12.0	4.3	19.7	△ 10.5	△ 10.9	15.7	△ 6.0	24.5	△ 18.9	11.2
金属製品 工 業	指 数	108.0	100.0	111.8	109.4	117.5	100.0	120.0	109.2	106.7	90.1	123.7	116.3	95.1	100.0	83.4	106.9
	対前年増減率%	5.5	△ 7.4	11.8	△ 2.1	1.6	△ 14.9	20.0	△ 9.0	△ 12.1	△ 15.6	37.3	△ 6.0	△ 5.1	5.2	△ 16.6	28.2
一般機械 工 業	指 数	103.9	100.0	104.3	103.7	101.8	100.0	104.8	103.5	94.2	103.9	125.3	130.1	93.7	100.0	99.5	122.1
	対前年増減率%	19.3	△ 3.8	4.3	△ 0.6	21.0	△ 1.8	4.8	△ 1.2	17.3	10.3	20.6	3.8	△ 20.7	6.7	△ 0.5	22.7
電気機械 工 業	指 数	107.2	100.0	99.7	96.2	102.7	100.0	99.0	96.5	88.9	103.4	124.5	106.7	86.5	100.0	96.4	94.6
	対前年増減率%	11.4	△ 6.7	△ 0.3	△ 3.5	10.4	△ 2.6	△ 1.0	△ 2.5	0.3	16.3	20.4	△ 14.3	△ 4.1	15.6	△ 3.6	△ 1.9
情報通信 機械工業	指 数	114.8	100.0	110.9	104.3	130.0	100.0	106.4	112.4	97.5	90.1	88.1	51.6	106.7	100.0	104.1	66.4
	対前年増減率%	△ 14.6	△ 12.9	10.9	△ 6.0	△ 21.9	△ 23.1	6.4	5.6	△ 24.4	△ 7.6	△ 2.2	△ 41.4	56.0	△ 6.3	4.1	△ 36.2
電子部品・ デバイス工業	指 数	98.4	100.0	116.3	125.7	104.0	100.0	119.0	121.2	94.2	93.4	146.6	107.4	70.0	100.0	106.6	104.9
	対前年増減率%	27.8	1.6	16.3	8.1	12.4	△ 3.8	19.0	1.8	32.5	△ 0.8	57.0	△ 26.7	△ 9.6	42.9	6.6	△ 1.6
輸送機械 工 業	指 数	97.4	100.0	95.7	97.9	98.5	100.0	98.4	98.0	113.1	141.7	74.4	89.6	81.2	100.0	84.0	76.6
	対前年増減率%	△ 7.8	2.7	△ 4.3	2.3	△ 9.0	1.5	△ 1.6	△ 0.4	25.1	25.3	△ 47.5	20.4	4.0	23.2	△ 16.0	△ 8.8
精密機械 工 業	指 数	115.5	100.0	104.7	100.1	96.2	100.0	112.8	111.3	112.4	97.6	113.4	121.3	112.5	100.0	99.4	111.3
	対前年増減率%	△ 0.1	△ 13.4	4.7	△ 4.4	△ 1.2	4.0	12.8	△ 1.3	15.0	△ 13.2	16.2	7.0	△ 10.4	△ 11.1	△ 0.6	12.0
窯業・土石 製品工業	指 数	99.5	100.0	98.6	97.8	102.2	100.0	98.3	95.5	101.7	96.7	109.0	114.5	98.1	100.0	106.2	121.3
	対前年増減率%	0.1	0.5	△ 1.4	△ 0.8	△ 1.0	△ 2.2	△ 1.7	△ 2.8	△ 15.7	△ 4.9	12.7	5.0	△ 9.1	1.9	6.2	14.2
化学工業	指 数	94.9	100.0	99.0	91.4	94.5	100.0	98.3	92.1	90.4	97.2	98.1	101.4	98.6	100.0	103.5	103.1
	対前年増減率%	△ 4.2	5.4	△ 1.0	△ 7.7	△ 3.0	5.8	△ 1.7	△ 6.3	△ 5.0	7.5	0.9	3.4	△ 1.8	1.4	3.5	△ 0.4
石油・石炭 製品工業	指 数	96.4	100.0	94.9	92.6	96.4	100.0	93.8	91.4	106.6	99.1	94.5	91.0	112.1	100.0	105.4	106.0
	対前年増減率%	△ 4.6	3.7	△ 5.1	△ 2.4	△ 3.7	3.7	△ 6.2	△ 2.6	△ 4.2	△ 7.0	△ 4.6	△ 3.7	4.6	△ 10.8	5.4	0.6
プラスチック 製品工業	指 数	106.8	100.0	94.1	85.6	107.9	100.0	94.6	87.6	99.9	92.2	89.0	80.7	101.0	100.0	94.2	94.9
	対前年増減率%	△ 8.8	△ 6.4	△ 5.9	△ 9.0	△ 7.9	△ 7.3	△ 5.4	△ 7.4	△ 20.0	△ 7.7	△ 3.5	△ 9.3	△ 9.9	△ 1.0	△ 5.8	0.7
紙・紙加工品 工 業	指 数	99.7	100.0	102.2	101.7	102.3	100.0	102.7	98.2	89.9	91.4	78.9	52.1	81.3	100.0	87.4	82.3
	対前年増減率%	7.1	0.3	2.2	△ 0.5	5.1	△ 2.2	2.7	△ 4.4	49.1	1.7	△ 13.7	△ 34.0	△ 11.9	23.0	△ 12.6	△ 5.8
繊維工業	指 数	99.8	100.0	94.5	99.5	101.3	100.0	94.2	97.4	133.0	123.4	114.4	96.4	116.9	100.0	96.1	88.3
	対前年増減率%	△ 9.1	0.2	△ 5.5	5.3	△ 5.5	△ 1.3	△ 5.8	3.4	△ 1.6	△ 7.2	△ 7.3	△ 15.7	△ 0.4	△ 14.5	△ 3.9	△ 8.1
食料品・ 飲料工業	指 数	96.3	100.0	100.3	98.9	96.9	100.0	99.4	98.7	94.7	87.2	101.4	92.5	100.7	100.0	101.8	109.8
	対前年増減率%	2.9	3.8	0.3	△ 1.4	2.3	3.2	△ 0.6	△ 0.7	12.9	△ 7.9	16.3	△ 8.8	△ 2.0	△ 0.7	1.8	7.9
その他工業	指 数	98.1	100.0	96.2	102.4	101.7	100.0	94.9	100.3	107.0	101.0	117.8	122.3	108.5	100.0	116.9	136.8
	対前年増減率%	6.4	1.9	△ 3.8	6.4	5.8	△ 1.7	△ 5.1	5.7	△ 17.2	△ 5.6	16.6	3.8	△ 23.0	△ 7.8	16.9	17.0
ゴム製品 工 業	指 数	96.1	100.0	98.0	107.3	100.1	100.0	96.5	104.7	103.1	95.8	108.7	118.6	95.0	100.0	106.5	116.8
	対前年増減率%	1.6	4.1	△ 2.0	9.5	0.4	△ 0.1	△ 3.5	8.5	8.3	△ 7.1	13.5	9.1	△ 8.7	5.3	6.5	9.7
家具工業	指 数	103.3	100.0	91.6	89.5	105.6	100.0	90.9	89.5	115.9	112.9	138.8	130.7	139.8	100.0	140.8	182.9
	対前年増減率%	20.3	△ 3.2	△ 8.4	△ 2.3	21.0	△ 5.3	△ 9.1	△ 1.5	△ 44.3	△ 2.6	22.9	△ 5.8	△ 38.2	△ 28.5	40.8	29.9
公 益 事 業	指 数	97.7	100.0	97.2	105.8	97.6	100.0	103.0	104.5	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前年増減率%	△ 11.3	2.4	△ 2.8	8.8	2.4	2.5	3.0	1.5	-	-	-	-	-	-	-	-
機 械 工 業	指 数	103.3	100.0	102.2	101.9	103.6	100.0	102.4	102.4	98.9	112.1	110.1	108.5	89.0	100.0	95.6	100.2
	対前年増減率%	1.8	△ 3.2	2.2	△ 0.3	△ 2.2	△ 3.5	2.4	0.0	12.9	13.3	△ 1.8	△ 1.5	△ 8.2	12.4	△ 4.4	4.8

\*生産・出荷・在庫率は年平均(年平均比)、在庫は年末(年末比)

\*公益事業、機械工業は参考系列(P85 業種分類参照)

表 4

## 平成19年業種別四半期指数・対前期増減率

(平成17年=100 季節調整済指数)

業 種	項 目	生 産				出 荷				在 庫				在 庫 率			
		I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV
製 造 工 業	指 数	99.9	97.6	100.1	100.7	98.2	97.7	100.0	101.7	109.1	106.2	108.2	105.0	103.0	103.1	106.8	101.8
	対前期増減率%	△ 2.3	△ 2.3	2.6	0.6	△ 3.6	△ 0.5	2.4	1.7	4.7	△ 2.7	1.9	△ 3.0	4.8	0.1	3.6	△ 4.7
鉄 鋼 業	指 数	112.2	104.7	108.0	112.9	108.6	105.9	105.3	107.1	113.3	106.8	108.0	126.7	101.6	101.7	107.9	110.3
	対前期増減率%	6.4	△ 6.7	3.2	4.5	2.5	△ 2.5	△ 0.6	1.7	4.7	△ 5.7	1.1	17.3	2.1	0.1	6.1	2.2
非鉄金属 工 業	指 数	110.6	106.2	112.6	120.0	114.9	111.5	119.0	122.8	95.2	89.7	93.0	98.8	89.2	91.3	88.2	92.4
	対前期増減率%	△ 1.9	△ 4.0	6.0	6.6	2.4	△ 3.0	6.7	3.2	11.5	△ 5.8	3.7	6.2	15.1	2.4	△ 3.4	4.8
金属製品 工 業	指 数	111.9	104.4	107.2	114.7	113.4	103.7	105.5	115.0	112.3	114.2	119.6	118.5	99.8	113.3	110.0	105.3
	対前期増減率%	△ 3.8	△ 6.7	2.7	7.0	△ 9.2	△ 8.6	1.7	9.0	△ 10.9	1.7	4.7	△ 0.9	16.7	13.5	△ 2.9	△ 4.3
一般機械 工 業	指 数	99.5	103.1	103.9	111.3	98.8	104.3	102.7	112.6	132.4	118.4	126.2	125.9	125.1	118.8	119.7	125.7
	対前期増減率%	△ 5.3	3.6	0.8	7.1	△ 8.1	5.6	△ 1.5	9.6	9.2	△ 10.6	6.6	△ 0.2	11.9	△ 5.0	0.8	5.0
電気機械 工 業	指 数	97.8	98.6	100.9	88.3	97.7	99.0	99.5	90.1	99.6	94.6	101.2	100.7	97.3	86.6	100.1	95.9
	対前期増減率%	△ 10.9	0.8	2.3	△ 12.5	△ 10.5	1.3	0.5	△ 9.4	△ 15.7	△ 5.0	7.0	△ 0.5	△ 5.9	△ 11.0	15.6	△ 4.2
情報通信 機 械 工 業	指 数	106.7	99.1	102.3	107.9	107.7	110.7	114.1	119.2	109.4	100.1	78.4	58.1	70.5	89.1	62.2	43.9
	対前期増減率%	△ 7.5	△ 7.1	3.2	5.5	0.6	2.8	3.1	4.5	11.1	△ 8.5	△ 21.7	△ 25.9	△ 34.1	26.4	△ 30.2	△ 29.4
電子部品・ デバイス工 業	指 数	124.5	124.4	125.7	128.5	120.0	123.0	119.5	122.7	148.2	144.0	124.6	102.8	110.7	111.0	122.7	78.8
	対前期増減率%	2.1	△ 0.1	1.0	2.2	△ 3.5	2.5	△ 2.8	2.7	5.3	△ 2.8	△ 13.5	△ 17.5	9.7	0.3	10.5	△ 35.8
輸送機械 工 業	指 数	95.1	94.1	99.7	103.6	93.3	93.5	99.2	107.2	79.6	96.8	109.3	77.6	70.8	81.7	91.9	68.7
	対前期増減率%	△ 1.7	△ 1.1	6.0	3.9	△ 6.9	0.2	6.1	8.1	24.6	21.6	12.9	△ 29.0	12.4	15.4	12.5	△ 25.2
精密機械 工 業	指 数	102.4	101.0	101.8	95.7	115.2	109.3	114.6	107.2	117.1	106.6	113.5	117.6	107.8	112.6	112.2	113.1
	対前期増減率%	△ 0.5	△ 1.4	0.8	△ 6.0	1.9	△ 5.1	4.8	△ 6.5	6.4	△ 9.0	6.5	3.6	1.1	4.5	△ 0.4	0.8
窯業・土石 製 品 工 業	指 数	101.1	100.4	93.3	96.8	100.1	96.8	91.5	94.1	106.1	114.3	121.1	116.4	110.4	115.3	129.7	129.8
	対前期増減率%	2.4	△ 0.7	△ 7.1	3.8	2.4	△ 3.3	△ 5.5	2.8	△ 4.0	7.7	5.9	△ 3.9	△ 2.6	4.4	12.5	0.1
化学工業	指 数	98.2	89.7	91.5	86.9	96.9	92.1	91.6	88.2	102.8	100.3	106.1	105.9	103.3	101.0	103.1	105.4
	対前期増減率%	△ 0.6	△ 8.7	2.0	△ 5.0	△ 1.9	△ 5.0	△ 0.5	△ 3.7	0.3	△ 2.4	5.8	△ 0.2	0.6	△ 2.2	2.1	2.2
石油・石炭 製 品 工 業	指 数	93.7	98.9	89.5	88.8	91.2	95.6	91.6	87.9	97.6	98.7	86.6	89.4	107.1	105.2	109.7	102.7
	対前期増減率%	1.2	5.5	△ 9.5	△ 0.8	△ 0.8	4.8	△ 4.2	△ 4.0	5.1	1.1	△ 12.3	3.2	2.9	△ 1.8	4.3	△ 6.4
プラスチック 製 品 工 業	指 数	87.6	86.9	84.2	84.2	90.4	87.5	86.1	86.9	84.3	84.3	83.3	80.0	93.9	91.3	100.6	94.5
	対前期増減率%	△ 3.4	△ 0.8	△ 3.1	0.0	△ 1.5	△ 3.2	△ 1.6	0.9	△ 4.6	0.0	△ 1.2	△ 4.0	△ 1.7	△ 2.8	10.2	△ 6.1
紙・紙加工品 工 業	指 数	100.0	102.0	101.7	103.0	94.4	101.1	94.9	101.5	100.0	81.1	86.2	60.7	99.1	75.8	88.3	61.1
	対前期増減率%	1.1	2.0	△ 0.3	1.3	△ 0.5	7.1	△ 6.1	7.0	9.3	△ 18.9	6.3	△ 29.6	3.1	△ 23.5	16.5	△ 30.8
繊維工業	指 数	101.4	100.4	97.4	98.9	94.0	96.3	99.9	100.3	93.4	108.5	86.0	72.6	86.0	100.8	95.6	72.9
	対前期増減率%	4.4	△ 1.0	△ 3.0	1.5	1.3	2.4	3.7	0.4	9.4	16.2	△ 20.7	△ 15.6	△ 6.3	17.2	△ 5.2	△ 23.7
食料品・ 飲料工業	指 数	95.3	97.0	102.2	100.9	96.9	95.7	102.2	100.0	106.7	104.3	99.1	103.0	115.5	111.7	106.4	104.6
	対前期増減率%	△ 5.1	1.8	5.4	△ 1.3	△ 2.6	△ 1.2	6.8	△ 2.2	△ 5.7	△ 2.2	△ 5.0	3.9	7.0	△ 3.3	△ 4.7	△ 1.7
その他工業	指 数	100.7	105.8	102.9	100.6	100.7	101.2	101.2	98.4	115.0	127.7	124.8	120.2	123.8	137.0	143.5	142.2
	対前期増減率%	2.7	5.1	△ 2.7	△ 2.2	5.1	0.5	0.0	△ 2.8	△ 0.6	11.0	△ 2.3	△ 3.7	1.4	10.7	4.7	△ 0.9
ゴム製品 工 業	指 数	101.0	110.9	109.1	108.9	100.6	105.2	106.9	106.6	108.5	123.5	125.9	120.0	106.8	115.0	130.0	116.7
	対前期増減率%	△ 1.1	9.8	△ 1.6	△ 0.2	1.0	4.6	1.6	△ 0.3	△ 1.5	13.8	1.9	△ 4.7	△ 4.2	7.7	13.0	△ 10.2
家具工業	指 数	100.5	88.7	84.7	79.9	102.5	87.4	86.0	78.3	133.7	136.8	123.1	121.9	161.9	188.3	180.0	195.4
	対前期増減率%	12.5	△ 11.7	△ 4.5	△ 5.7	17.7	△ 14.7	△ 1.6	△ 9.0	3.5	2.3	△ 10.0	△ 1.0	11.0	16.3	△ 4.4	8.6
公 益 事 業	指 数	95.2	108.3	111.4	110.5	101.4	104.8	105.3	107.1	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前期増減率%	△ 2.5	13.8	2.9	△ 0.8	△ 1.8	3.4	0.5	1.7	-	-	-	-	-	-	-	-
機 械 工 業	指 数	100.6	99.5	103.2	105.1	98.8	99.7	103.7	108.8	114.0	108.3	116.6	102.4	101.1	100.9	105.6	96.0
	対前期増減率%	△ 3.2	△ 1.1	3.7	1.8	△ 5.6	0.9	4.0	4.9	9.8	△ 5.0	7.7	△ 12.2	6.2	△ 0.2	4.7	△ 9.1

\*生産・出荷・在庫率は3か月平均（3か月平均比）、在庫は期末（期末比）

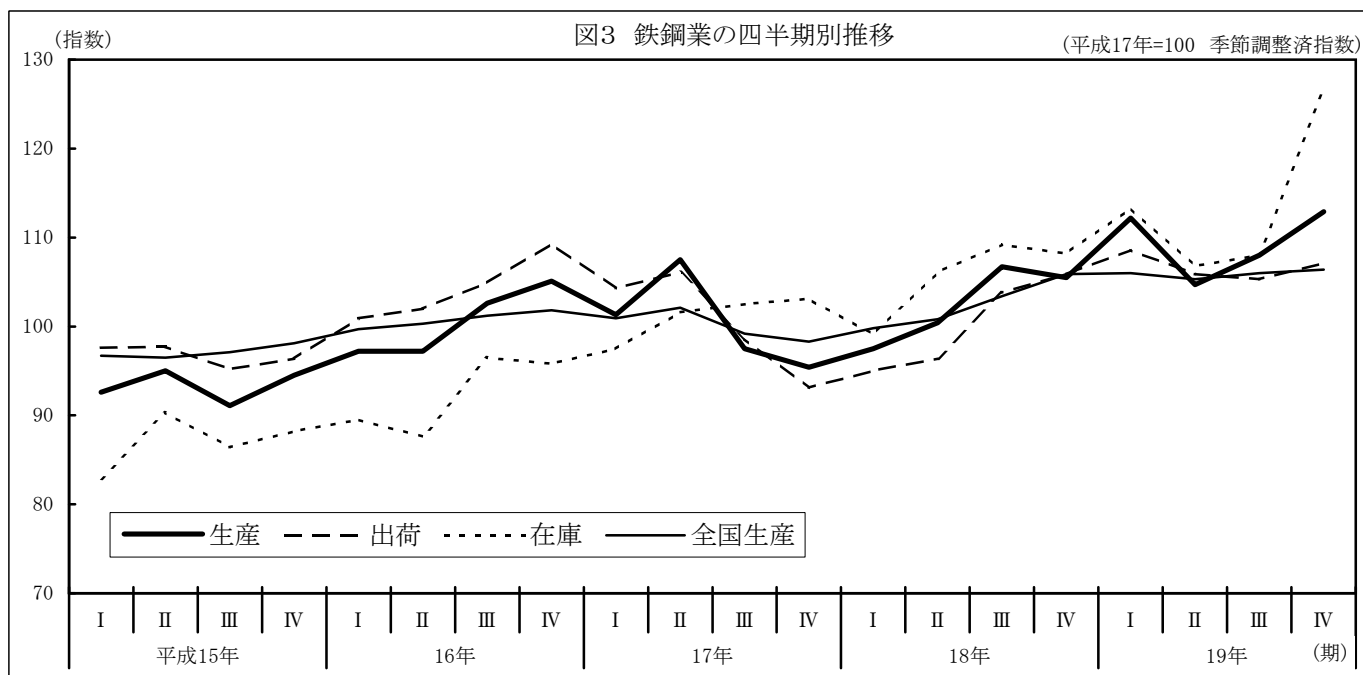
\*公益事業、機械工業は参考系列（P85 業種分類参照）

## 2 各業種の動向

### (1) 主要業種の動向

#### <鉄鋼業>

#### —生産、出荷とも2年連続の上昇—



#### <生産>

生産指数(原指数)は、109.3で前年比6.3%上昇し、2年連続して上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比6.4%上昇、II期は同6.7%低下、III期は同3.2%上昇、IV期も同4.5%上昇しました。

品目別にみると、普通鋼鋼帯や鋼半製品などが増加し、特殊鋼鋼管などが減少しました。

また、全国の鉄鋼業の生産指数(原指数)は、105.9で前年比3.2%上昇し、2年連続して上昇しました。

#### <出荷>

出荷指数(原指数)は、106.6で前年比6.0%上昇し、2年連続して上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比2.5%上昇、II期は同2.5%低下、III期も同0.6%低下、IV期は同1.7%上昇しました。

品目別にみると、普通鋼鋼板や普通鋼鋼帯などが増加し、特殊鋼冷間仕上鋼材などが減少しました。

#### <在庫>

在庫指数(原指数)は、124.5で前年末比17.0%上昇し、5年連続して上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比4.7%上昇、II期は同5.7%低下、III期は同1.1%上昇、IV期も同17.3%上昇しました。

品目別にみると、鋼半製品やめっき鋼材などが増加し、鋳鋼・鍛鋼品などが減少しました。

表5 鉄鋼業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

		18年		19年			
		指数	対前年(期)増減率%	I	II	III	IV
生産	指数	102.8	109.3	112.2	104.7	108.0	112.9
	対前年(期)増減率%	2.8	6.3	6.4	△ 6.7	3.2	4.5
出荷	指数	100.6	106.6	108.6	105.9	105.3	107.1
	対前年(期)増減率%	0.6	6.0	2.5	△ 2.5	△ 0.6	1.7
在庫	指数	106.4	124.5	113.3	106.8	108.0	126.7
	対前年(期)末増減率%	5.0	17.0	4.7	△ 5.7	1.1	17.3

上昇又は低下に寄与した品目		
生産	増	普通鋼鋼帯、鋼半製品、普通鋼鋼板など
	減	特殊鋼鋼管、特殊鋼冷間仕上鋼材など
出荷	増	普通鋼鋼板、普通鋼鋼帯、めっき鋼材など
	減	特殊鋼冷間仕上鋼材、特殊鋼鋼管など
在庫	増	鋼半製品、めっき鋼材、普通鋼鋼帯など
	減	鋳鋼・鍛鋼品、特殊鋼鋼管など

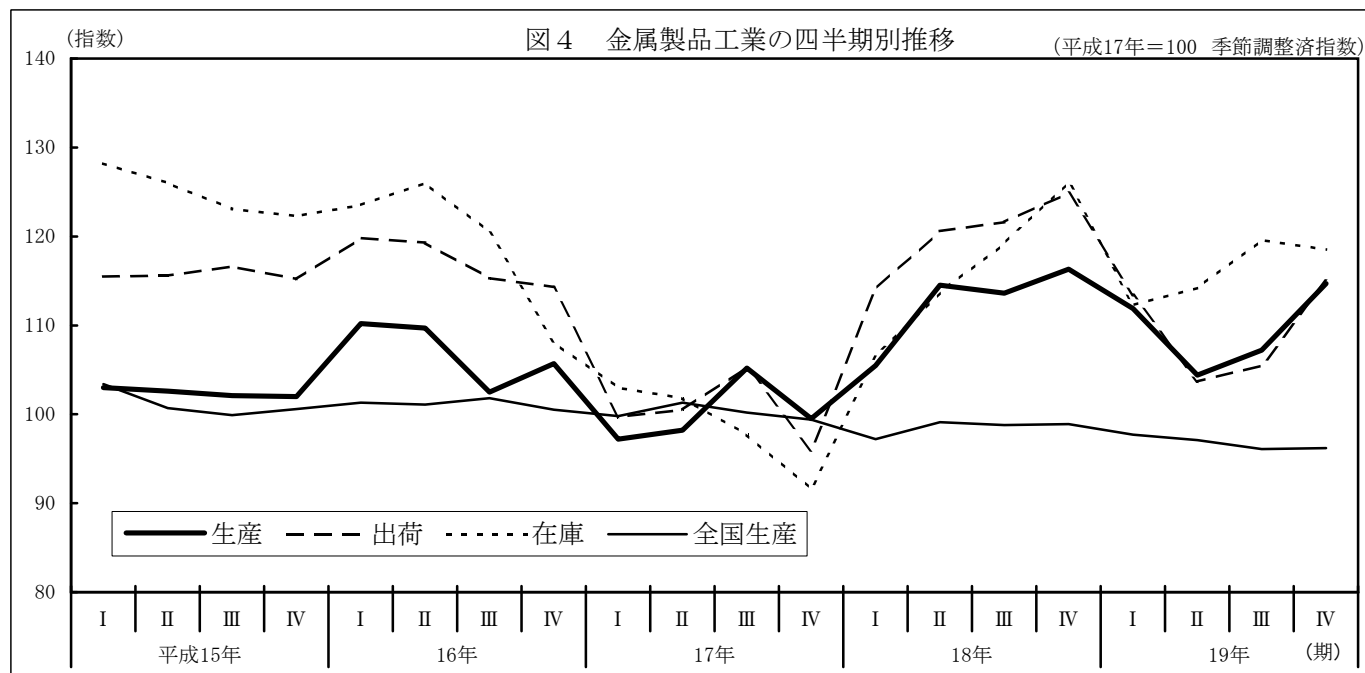
\*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

\*品目順は寄与度順に列記



<金属製品工業>

—生産、出荷とも2年ぶりの低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、109.4で前年比2.1%低下し、2年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比3.8%低下、II期も同6.7%低下、III期は同2.7%上昇、IV期も同7.0%上昇しました。

品目別にみると、飲料用アルミ缶やガス機器などが減少し、橋りょうなどが増加しました。

また、全国の金属製品工業の生産指数(原指数)は、96.8で前年比1.9%低下し、5年連続して低下しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、109.2で前年比9.0%低下し、2年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比9.2%低下、II期も同8.6%低下、III期は同1.7%上昇、IV期も同9.0%上昇しました。

品目別にみると、食缶やガス機器などが減少し、橋りょうなどが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、116.3で前年末比6.0%低下し、2年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比10.9%低下、II期は同1.7%上昇、III期も同4.7%上昇、IV期は同0.9%低下しました。

品目別にみると、ガス機器や一般缶などが減少し、ばねなどが増加しました。

表6 金属製品工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

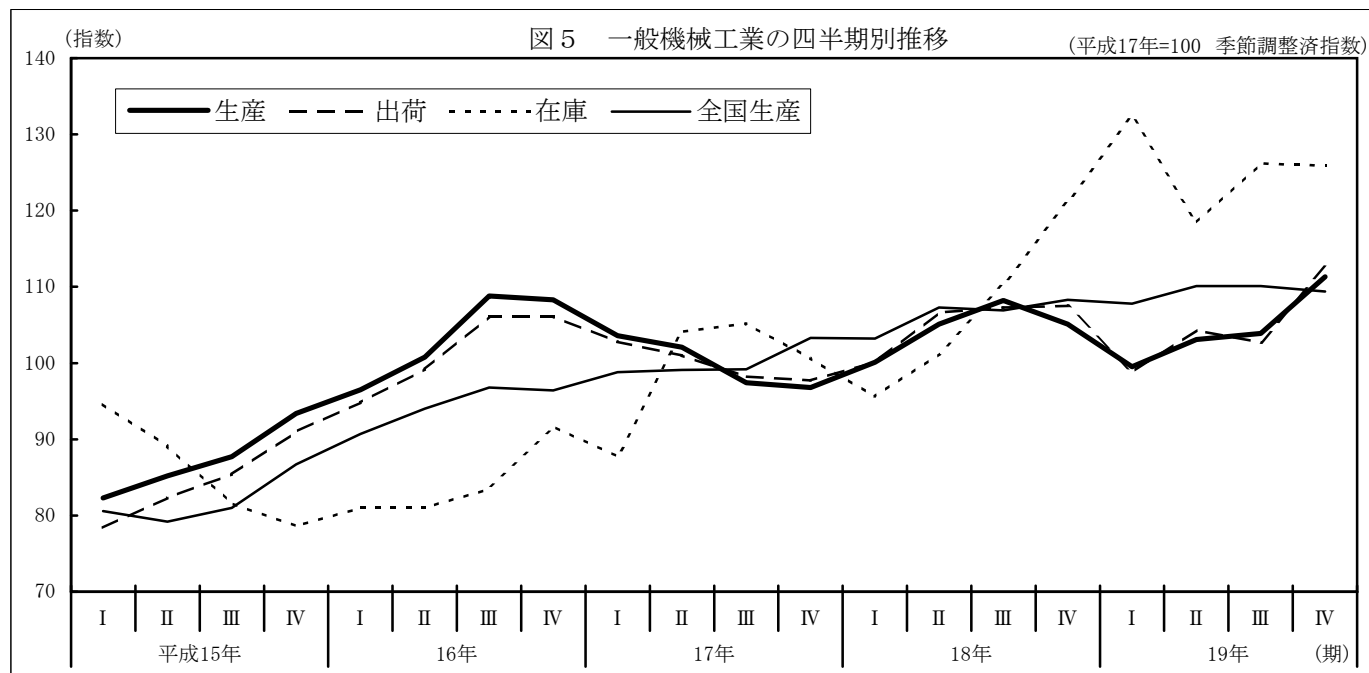
		18年	19年	19年				上昇又は低下に寄与した品目	
				I	II	III	IV		
生産	指数	111.8	109.4	111.9	104.4	107.2	114.7	増	橋りょう、バンディングロール成型鋼管など
	対前年(期)増減率%	11.8	△ 2.1	△ 3.8	△ 6.7	2.7	7.0	減	飲料用アルミ缶、ガス機器、食缶など
出荷	指数	120.0	109.2	113.4	103.7	105.5	115.0	増	橋りょう、バンディングロール成型鋼管など
	対前年(期)増減率%	20.0	△ 9.0	△ 9.2	△ 8.6	1.7	9.0	減	食缶、ガス機器、飲料用アルミ缶など
在庫	指数	123.7	116.3	112.3	114.2	119.6	118.5	増	ばね、食缶など
	対前年(期)末増減率%	37.3	△ 6.0	△ 10.9	1.7	4.7	△ 0.9	減	ガス機器、一般缶、18リットル缶など

\* 年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

\* 品目順は寄与度順に列記

<一般機械工業>

—生産、出荷とも2年ぶりの低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、103.7で前年比0.6%低下し、2年ぶりに低下しました。  
 四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比5.3%低下、II期は同3.6%上昇、III期も同0.8%上昇、IV期も同7.1%上昇しました。  
 品目別にみると、フラットパネル・ディスプレイ製造装置や軸受などが減少し、半導体製造装置などが増加しました。  
 また、全国の一般機械工業の生産指数(原指数)は、109.2で前年比2.6%上昇し、5年連続して上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、103.5で前年比1.2%低下し、2年ぶりに低下しました。  
 四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比8.1%低下、II期は同5.6%上昇、III期は同1.5%低下、IV期は同9.6%上昇しました。  
 品目別にみると、フラットパネル・ディスプレイ製造装置や装軌式トラクタなどが減少し、半導体製造装置などが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、130.1で前年末比3.8%上昇し、4年連続して上昇しました。  
 四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比9.2%上昇、II期は同10.6%低下、III期は同6.6%上昇、IV期は同0.2%低下しました。  
 品目別にみると、マシニングセンタや掘さく機械などが増加し、軸受などが減少しました。

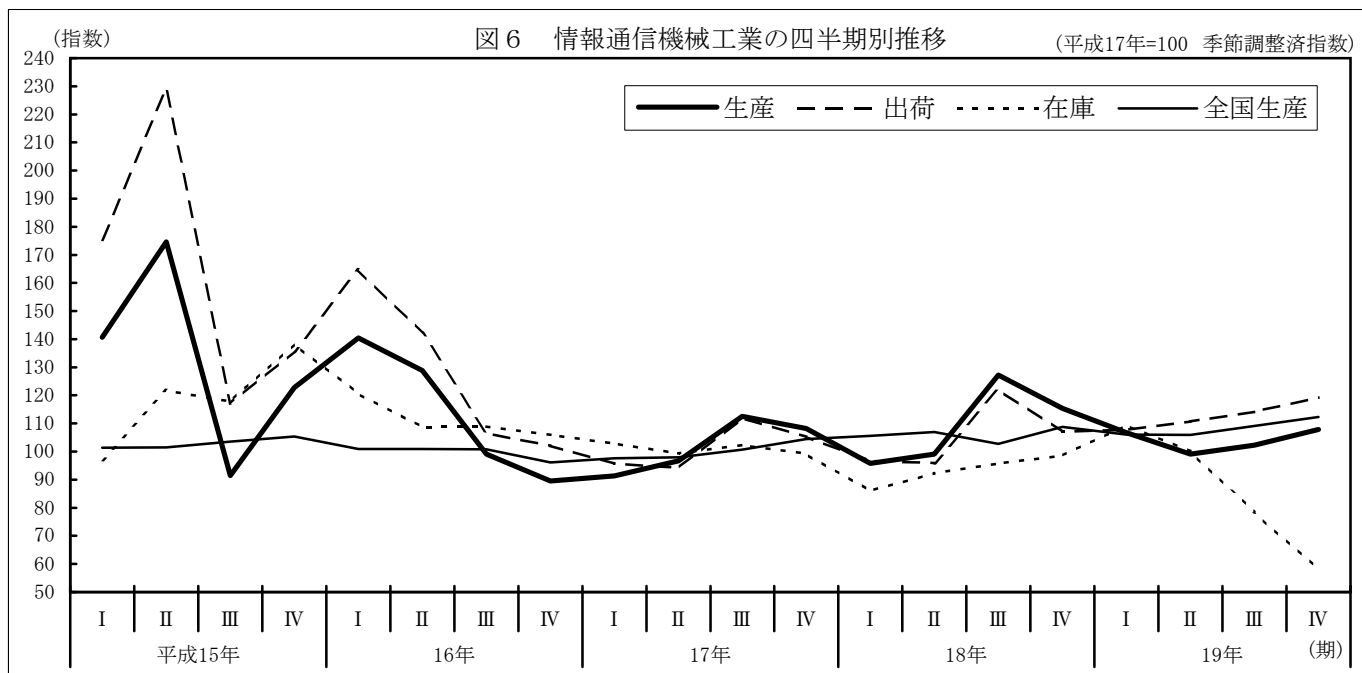
表7 一般機械工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

	18年		19年			
	指数	対前年(期)増減率%	I	II	III	IV
生産	104.3	4.3	99.5	103.1	103.9	111.3
出荷	104.8	4.8	98.8	104.3	102.7	112.6
在庫	125.3	20.6	132.4	118.4	126.2	125.9
			△ 0.6	△ 8.1	△ 10.6	△ 0.2

上昇又は低下に寄与した品目		
生産	増	半導体製造装置、印刷機械など
	減	フラットパネル・ディスプレイ製造装置、軸受、装軌式トラクタなど
出荷	増	半導体製造装置、油圧機器など
	減	フラットパネル・ディスプレイ製造装置、装軌式トラクタ、マシニングセンタなど
在庫	増	マシニングセンタ、掘さく機械、はん用内燃機関など
	減	軸受、ダイヤモンド工具など

\*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数  
 \*品目順は寄与度順に列記

<情報通信機械工業> ー生産は2年ぶりの低下、出荷は2年連続の上昇ー



<生産>

生産指数(原指数)は、104.3で前年比6.0%低下し、2年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比7.5%低下、II期も同7.1%低下、III期は同3.2%上昇、IV期も同5.5%上昇しました。

品目別にみると、液晶テレビやはん用コンピュータなどが減少し、外部記憶装置などが増加しました。

また、全国の情報通信機械工業の生産指数(原指数)は、108.4で前年比1.9%上昇し、3年連続して上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、112.4で前年比5.6%上昇し、2年連続して上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比0.6%上昇、II期も同2.8%上昇、III期も同3.1%上昇、IV期も同4.5%上昇しました。

品目別にみると、固定通信装置や外部記憶装置などが増加し、ネットワーク接続機器などが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、51.6で前年末比41.4%低下し、4年連続して低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比11.1%上昇、II期は同8.5%低下、III期も同21.7%低下、IV期も同25.9%低下しました。

品目別にみると、補聴器やビデオカメラなどが減少しました。

表8 情報通信機械工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

		18年		19年			
		指数	増減率%	I	II	III	IV
生産	指数	110.9	104.3	106.7	99.1	102.3	107.9
	対前年(期)増減率%	10.9	△6.0	△7.5	△7.1	3.2	5.5
出荷	指数	106.4	112.4	107.7	110.7	114.1	119.2
	対前年(期)増減率%	6.4	5.6	0.6	2.8	3.1	4.5
在庫	指数	88.1	51.6	109.4	100.1	78.4	58.1
	対前年(期)末増減率%	△2.2	△41.4	11.1	△8.5	△21.7	△25.9

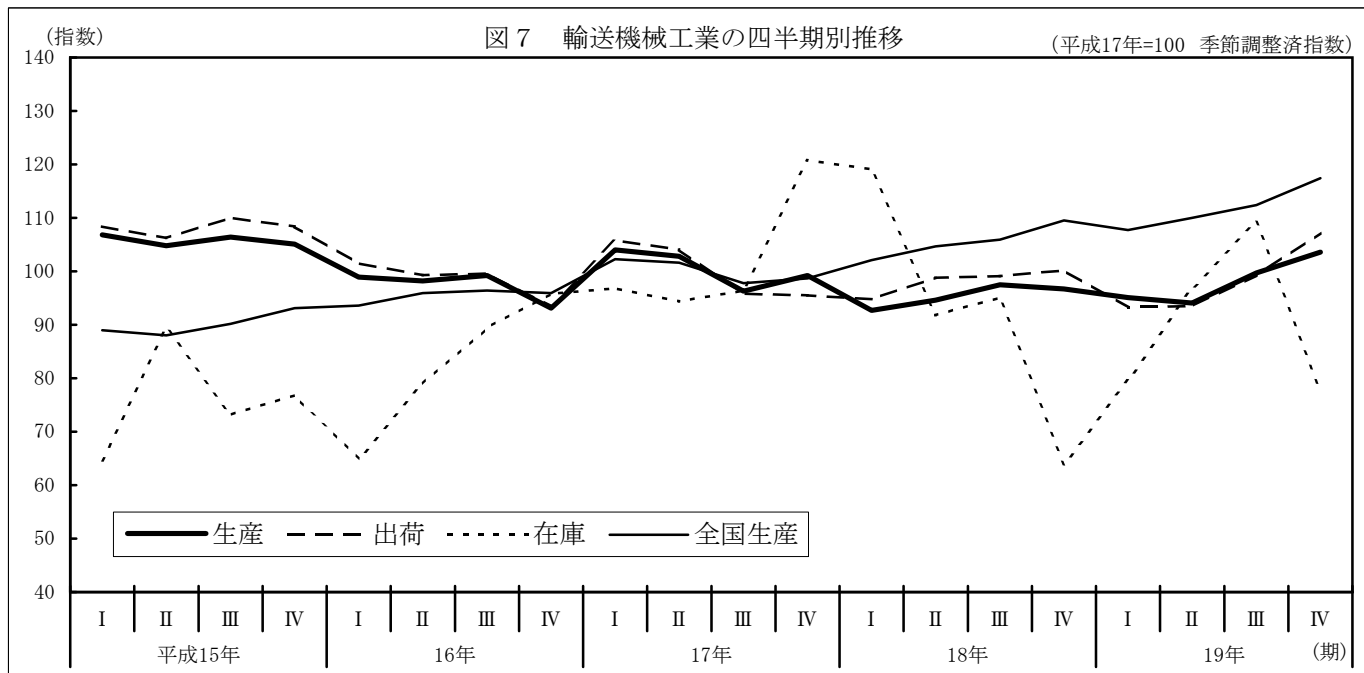
上昇又は低下に寄与した品目		
生産	増	外部記憶装置、固定通信装置など
	減	液晶テレビ、はん用コンピュータ、ネットワーク接続機器など
出荷	増	固定通信装置、外部記憶装置、液晶テレビなど
	減	ネットワーク接続機器、はん用コンピュータなど
在庫	増	—
	減	補聴器、ビデオカメラ、液晶テレビなど

\*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

\*品目順は寄与度順に列記

<輸送機械工業>

—生産は2年ぶりの上昇、出荷は2年連続の低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、97.9で前年比2.3%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比1.7%低下、II期も同1.1%低下、III期は同6.0%上昇、IV期も同3.9%上昇しました。

品目別にみると、普通トラックや乗用車ボデーなどが増加し、小型トラックなどが低下しました。

また、全国の輸送機械工業の生産指数(原指数)は、111.9で前年比5.8%上昇し、6年連続して上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、98.0で前年比0.4%低下し、2年連続して低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比6.9%低下、II期は同0.2%上昇、III期も同6.1%上昇、IV期も同8.1%上昇しました。

品目別にみると、小型トラックや小型乗用車などが減少し、普通トラックなどが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、89.6で前年末比20.4%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比24.6%上昇、II期も同21.6%上昇、III期も同12.9%上昇、IV期は同29.0%低下しました。

品目別にみると、普通トラックや大型バスなどが増加し、普通乗用車などが減少しました。

表9 輸送機械工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

		18年		19年			
		指数	対前年(期)増減率%	I	II	III	IV
生産	指数	95.7	97.9	95.1	94.1	99.7	103.6
	対前年(期)増減率%	△ 4.3	2.3	△ 1.7	△ 1.1	6.0	3.9
出荷	指数	98.4	98.0	93.3	93.5	99.2	107.2
	対前年(期)増減率%	△ 1.6	△ 0.4	△ 6.9	0.2	6.1	8.1
在庫	指数	74.4	89.6	79.6	96.8	109.3	77.6
	対前年(期)末増減率%	△ 47.5	20.4	24.6	21.6	12.9	△ 29.0

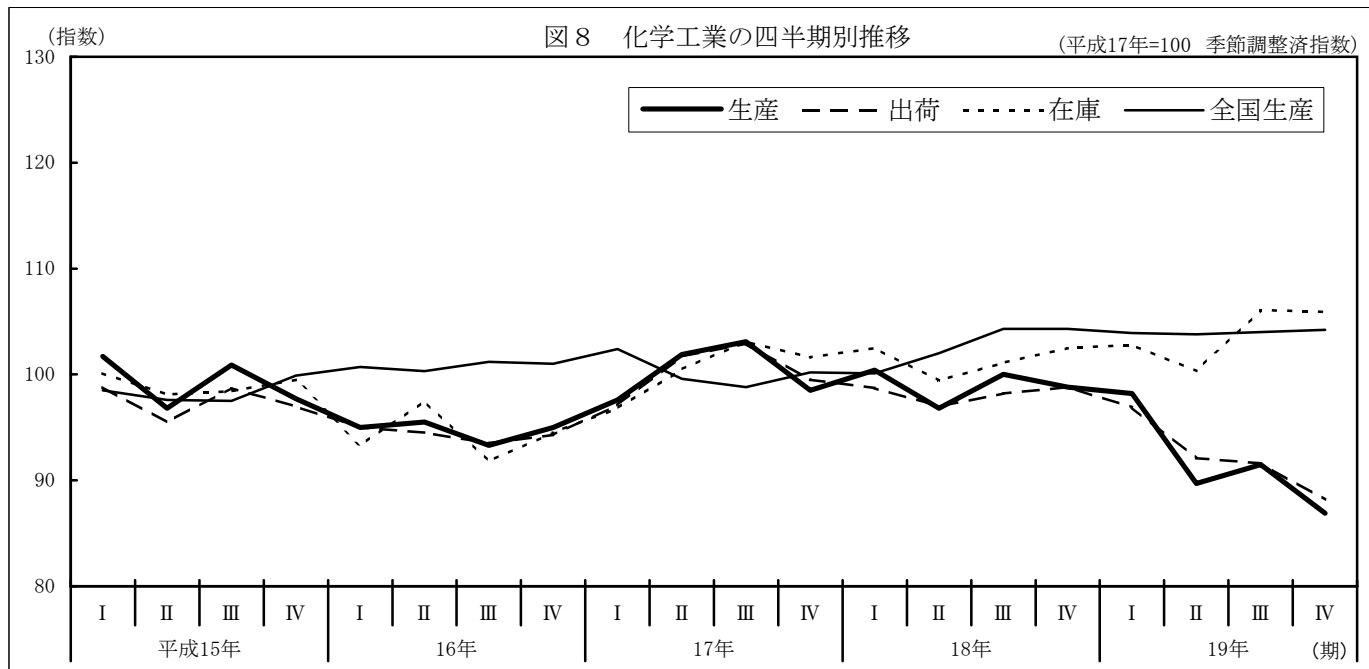
上昇又は低下に寄与した品目		
生産	増	普通トラック、乗用車ボデー、鋼船など
	減	小型トラック、小型乗用車など
出荷	増	普通トラック、鋼船など
	減	小型トラック、小型乗用車、普通乗用車など
在庫	増	普通トラック、大型バス、けん引車など
	減	普通乗用車、フォークリフトトラック

\*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

\*品目順は寄与度順に列記

<化学工業>

—生産、出荷とも2年連続の低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、91.4で前年比7.7%低下し、2年連続して低下しました。  
 四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比0.6%低下、II期も同8.7%低下、III期は同2.0%上昇、IV期は同5.0%低下しました。  
 品目別にみると、医薬品やエチレングリコールエーテルなどが減少し、化粧品などが増加しました。  
 また、全国の化学工業の生産指数(原指数)は、103.9で前年比1.1%上昇し、2年連続して上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、92.1で前年比6.3%低下し、2年連続して低下しました。  
 四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比1.9%低下、II期も同5.0%低下、III期も同0.5%低下、IV期も同3.7%低下しました。  
 品目別にみると、医薬品や印画紙などが減少し、化粧品などが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、101.4で前年末比3.4%上昇し、3年連続して上昇しました。  
 四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比0.3%上昇、II期は同2.4%低下、III期は同5.8%上昇、IV期は同0.2%低下しました。  
 品目別にみると、ポリプロピレンや写真フィルムなどが増加し、メタクリル樹脂などが減少しました。

表 1 0 化学工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

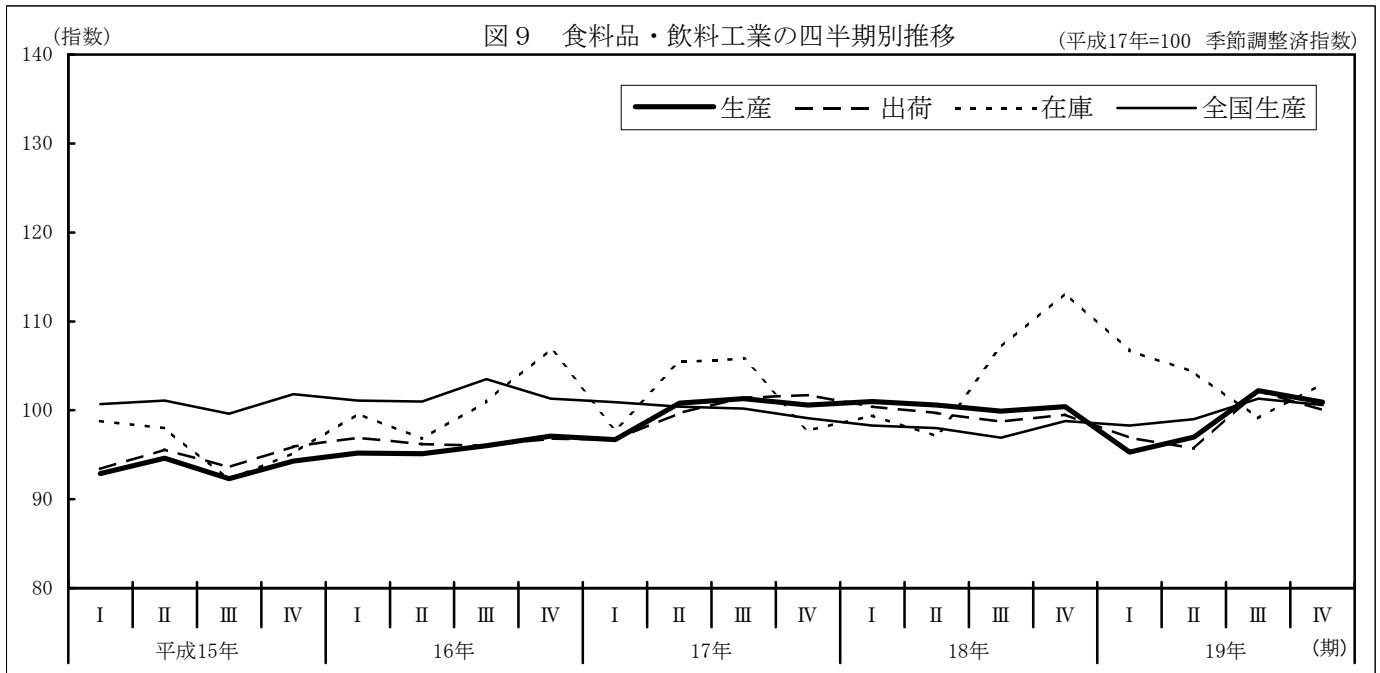
		18年		19年				上昇又は低下に寄与した品目	
		指数	対前年(期)増減率%	I	II	III	IV	増	減
生産	指数	99.0	91.4	98.2	89.7	91.5	86.9	化粧品、写真フィルムなど	医薬品、エチレングリコールエーテル、印画紙など
	対前年(期)増減率%	△ 1.0	△ 7.7	△ 0.6	△ 8.7	2.0	△ 5.0		
出荷	指数	98.3	92.1	96.9	92.1	91.6	88.2	化粧品、写真フィルムなど	医薬品、印画紙、界面活性剤など
	対前年(期)増減率%	△ 1.7	△ 6.3	△ 1.9	△ 5.0	△ 0.5	△ 3.7		
在庫	指数	98.1	101.4	102.8	100.3	106.1	105.9	ポリプロピレン、写真フィルム、ポリプロピレングリコールなど	メタクリル樹脂、合成ゴムなど
	対前年(期)末増減率%	0.9	3.4	0.3	△ 2.4	5.8	△ 0.2		

\* 年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

\* 品目順は寄与度順に列記

<食料品・飲料工業>

—生産は4年ぶりの低下、出荷は2年連続の低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、98.9で前年比1.4%低下し、4年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比5.1%低下、II期は同1.8%上昇、III期も同5.4%上昇、IV期は同1.3%低下しました。

品目別にみると、チョコレートや牛乳などが減少し、清涼飲料(炭酸飲料除く)などが増加しました。

また、全国の食料品・たばこ工業の生産指数(原指数)は、99.8で前年比1.8%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、98.7で前年比0.7%低下し、2年連続して低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比2.6%低下、II期も同1.2%で低下、III期は同6.8%上昇、IV期は同2.2%低下しました。

品目別にみると、チョコレートや冷凍調理食品などが減少し、清涼飲料(炭酸飲料除く)などが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、92.5で前年末比8.8%低下し、2年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比5.7%低下、II期も同2.2%低下、III期も同5.0%低下、IV期は同3.9%上昇しました。

品目別にみると、清涼飲料(炭酸飲料除く)や蒸留酒・混成酒(ウイスキー除く)などが減少し、小麦粉などが増加しました。

表1-1 食料品・飲料工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

		18年		19年			
		指数	対前年(期)増減率%	I	II	III	IV
生産	指数	100.3	98.9	95.3	97.0	102.2	100.9
	対前年(期)増減率%	0.3	△1.4	△5.1	1.8	5.4	△1.3
出荷	指数	99.4	98.7	96.9	95.7	102.2	100.0
	対前年(期)増減率%	△0.6	△0.7	△2.6	△1.2	6.8	△2.2
在庫	指数	101.4	92.5	106.7	104.3	99.1	103.0
	対前年(期)末増減率%	16.3	△8.8	△5.7	△2.2	△5.0	3.9

上昇又は低下に寄与した品目		
生産	増	清涼飲料(炭酸飲料除く)、乳飲料など
	減	チョコレート、牛乳、冷凍調理食品など
出荷	増	清涼飲料(炭酸飲料除く)、乳飲料など
	減	チョコレート、冷凍調理食品、牛乳など
在庫	増	小麦粉、精製糖など
	減	清涼飲料(炭酸飲料除く)、蒸留酒・混成酒(ウイスキー除く)、ビスケット類など

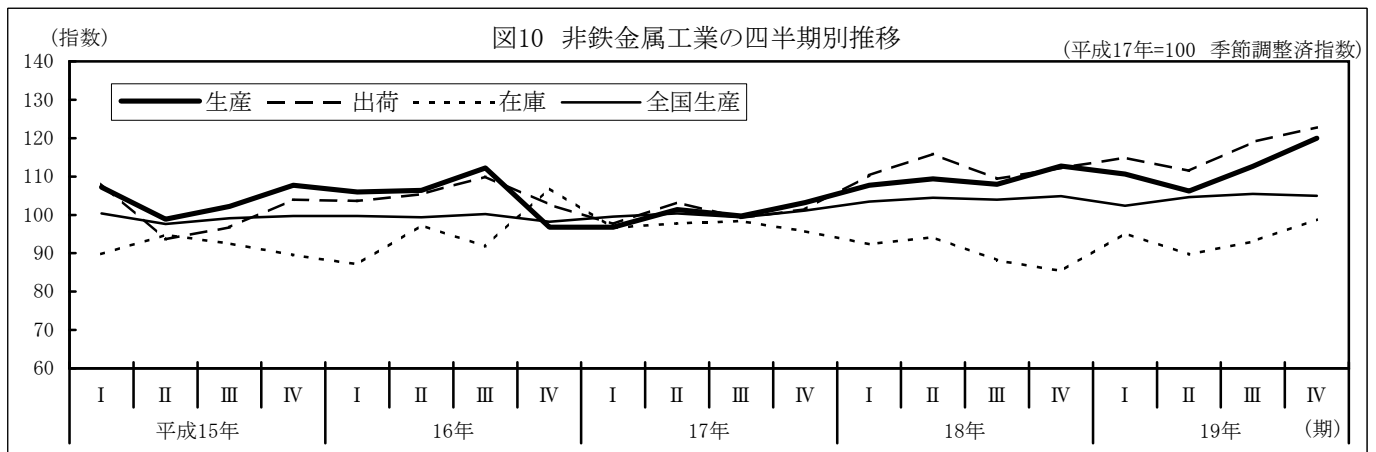
\*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

\*品目順は寄与度順に列記

## (2) その他の業種の動向

### <非鉄金属工業>

－生産、出荷とも2年連続の上昇－



#### <生産>

生産指数(原指数)は、112.1で前年比2.4%上昇し、2年連続して上昇しました。  
品目別にみると、光ファイバやダイカストなどが増加し、伸銅製品などが減少しました。  
また、全国の非鉄金属工業の生産指数(同)は、104.4で前年比0.1%上昇し、5年連続して上昇しました。

#### <出荷>

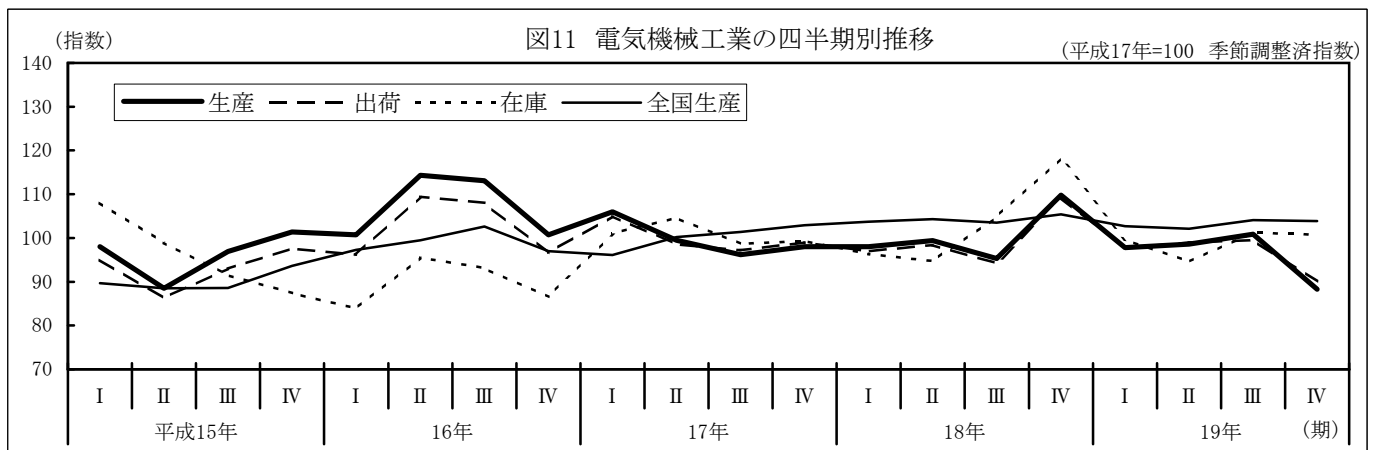
出荷指数(原指数)は、116.8で前年比4.3%上昇し、2年連続して上昇しました。  
品目別にみると、光ファイバやダイカストなどが増加し、伸銅製品などが減少しました。

#### <在庫>

在庫指数(原指数)は、104.9で前年末比15.7%上昇し、3年ぶりに上昇しました。  
品目別にみると、銅電線や伸銅製品などが増加しました。

### <電気機械工業>

－生産、出荷とも3年連続の低下－



#### <生産>

生産指数(原指数)は、96.2で前年比3.5%低下し、3年連続して低下しました。  
品目別にみると、その他の電子応用装置や電気測定器などが減少し、交流発電機などが増加しました。  
また、全国の電気機械工業の生産指数(同)は、103.2で前年比1.2%低下し、5年ぶりに低下しました。

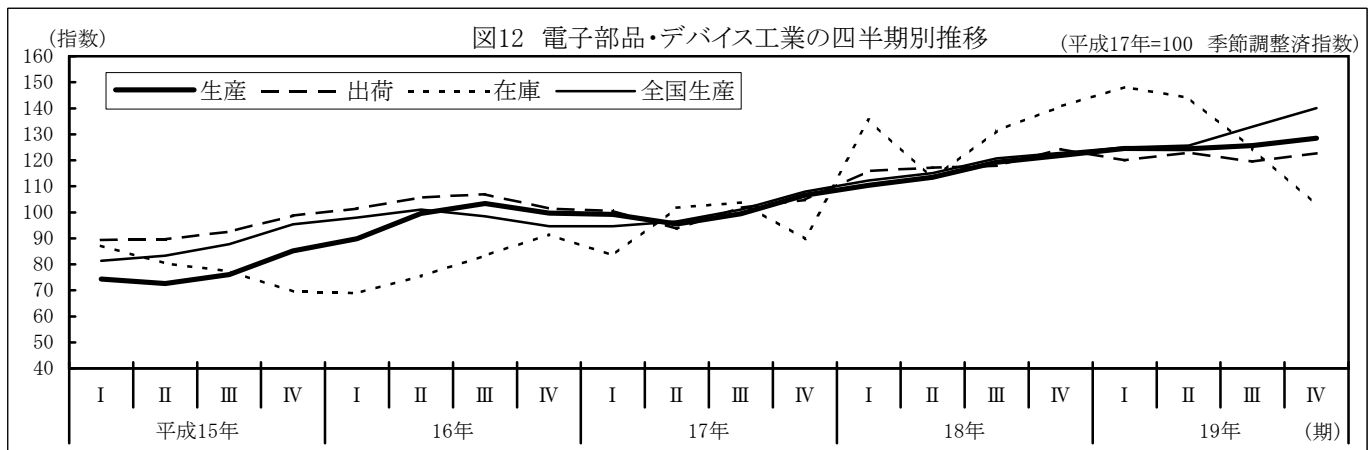
#### <出荷>

出荷指数(原指数)は、96.5で前年比2.5%低下し、3年連続して低下しました。  
品目別にみると、その他の電子応用装置や電気測定器などが減少し、交流発電機などが増加しました。

#### <在庫>

在庫指数(原指数)は、106.7で前年末比14.3%低下し、4年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、自動車用照明器具や蛍光灯器具などが減少し、電気計器などが増加しました。

## <電子部品・デバイス工業>－生産は4年連続の上昇、出荷は2年連続の上昇－



### <生産>

生産指数(原指数)は、125.7で前年比8.1%上昇し、4年連続して上昇しました。  
 品目別にみると、モス型半導体集積回路(CCD)や線形半導体集積回路などが増加し、コネクタなどが減少しました。  
 また、全国の電子部品・デバイス工業の生産指数(同)は、131.0で前年比11.2%上昇し、6年連続して上昇しました。

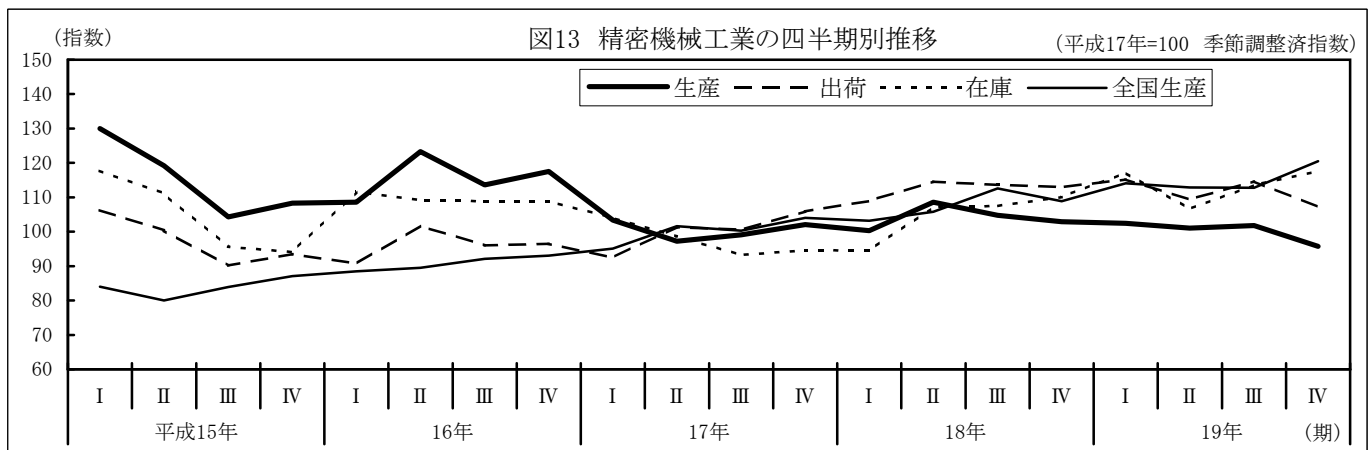
### <出荷>

出荷指数(原指数)は、121.2で前年比1.8%上昇し、2年連続して上昇しました。  
 品目別にみると、線形半導体集積回路や光電変換素子などが増加し、モス型半導体集積回路(論理素子)などが減少しました。

### <在庫>

在庫指数(原指数)は、107.4で前年末比26.7%低下し、2年ぶりに低下しました。  
 品目別にみると、モス型半導体集積回路(論理素子)や線形半導体集積回路などが減少し、トランジスタなどが増加しました。

## <精密機械工業>－生産は2年ぶりの低下、出荷は3年ぶりの低下－



### <生産>

生産指数(原指数)は、100.1で前年比4.4%低下し、2年ぶりに低下しました。  
 品目別にみると、精密測定機や積算体積計などが減少し、工業用計重機などが増加しました。  
 また、全国の精密機械工業の生産指数(同)は、114.9で前年比6.3%上昇し、5年連続して上昇しました。

### <出荷>

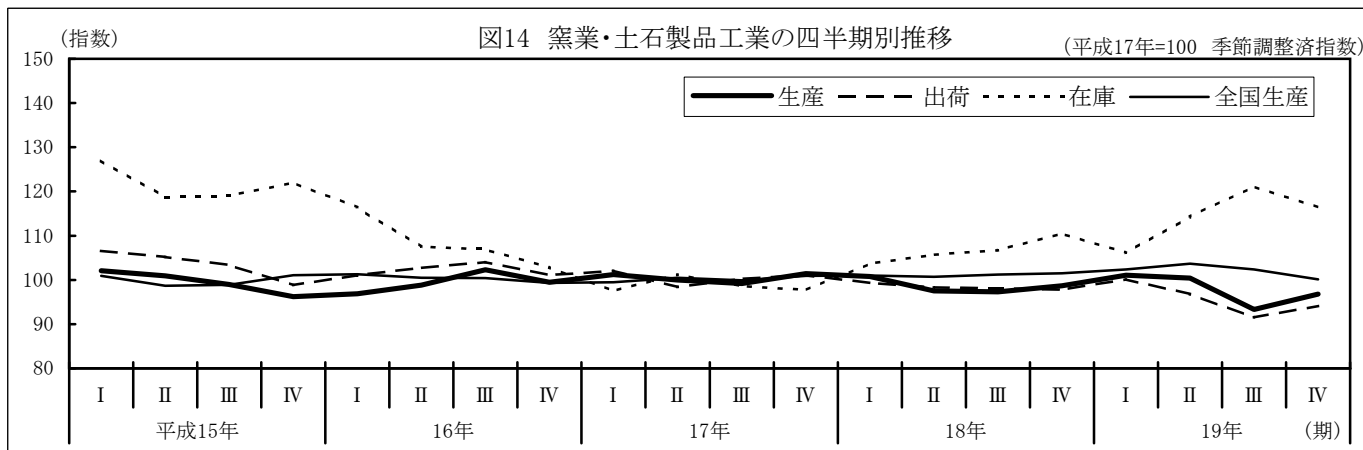
出荷指数(原指数)は、111.3で前年比1.3%低下し、3年ぶりに低下しました。  
 品目別にみると、精密測定機や積算体積計などが減少し、測量機器などが増加しました。

### <在庫>

在庫指数(原指数)は、121.3で前年末比7.0%上昇し、2年連続して上昇しました。  
 品目別にみると、測量機器や試験機などが増加し、精密測定機が減少しました。



＜窯業・土石製品工業＞ ー生産は2年連続の低下、出荷は7年連続の低下ー



＜生産＞

生産指数(原指数)は、97.8で前年比0.8%低下し、2年連続して低下しました。  
 品目別にみると、生コンクリートやガラス製容器類などが減少し、研削砥石などが増加しました。  
 また、全国の窯業・土石製品工業の生産指数(同)は、102.0で前年比0.8%上昇し、2年連続して上昇しました。

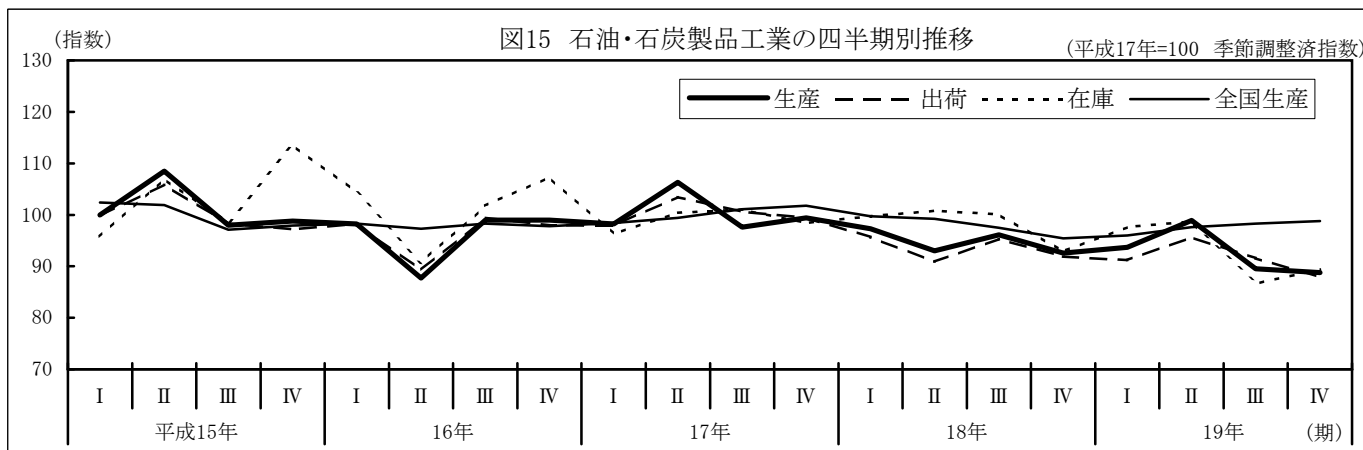
＜出荷＞

出荷指数(原指数)は、95.5で前年比2.8%低下し、7年連続して低下しました。  
 品目別にみると、生コンクリートや板ガラスなどが減少し、研削砥石などが増加しました。

＜在庫＞

在庫指数(原指数)は、114.5で前年末比5.0%上昇し、2年連続して上昇しました。  
 品目別にみると、ガラス製容器類やガラス短繊維製品などが増加し、遠心力鉄筋コンクリートなどが減少しました。

＜石油・石炭製品工業＞ ー生産、出荷とも2年連続の低下ー



＜生産＞

生産指数(原指数)は、92.6で前年比2.4%低下し、2年連続して低下しました。  
 品目別にみると、灯油やC重油などが減少し、ジェット燃料油などが増加しました。  
 また、全国の石油・石炭製品工業の生産指数(同)は、97.6で前年比0.4%低下し、2年連続して低下しました。

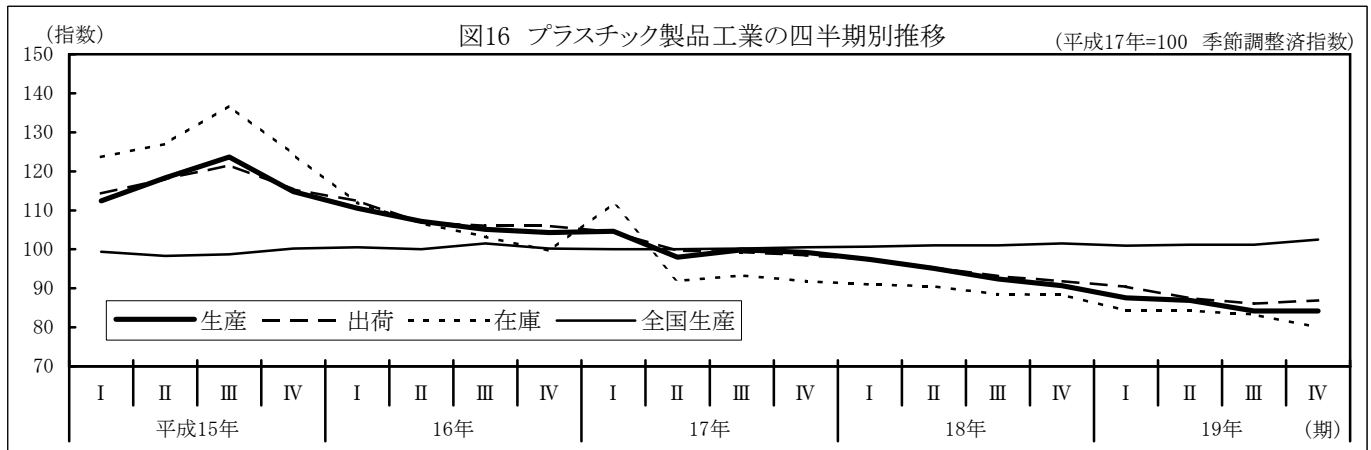
＜出荷＞

出荷指数(原指数)は、91.4で前年比2.6%低下し、2年連続して低下しました。  
 品目別にみると、灯油やC重油などが減少し、ジェット燃料油などが増加しました。

＜在庫＞

在庫指数(原指数)は、91.0で前年末比3.7%低下し、4年連続して低下しました。  
 品目別にみると、C重油や灯油などが減少し、ガソリンなどが増加しました。

＜プラスチック製品工業＞ ー生産、出荷とも4年連続の低下ー



＜生産＞

生産指数(原指数)は、85.6で前年比9.0%低下し、4年連続して低下しました。  
品目別にみると、プラスチック製容器やプラスチック製板などが減少しました。  
また、全国のプラスチック製品工業の生産指数(同)は、101.4で前年比0.2%上昇し、2年連続して上昇しました。

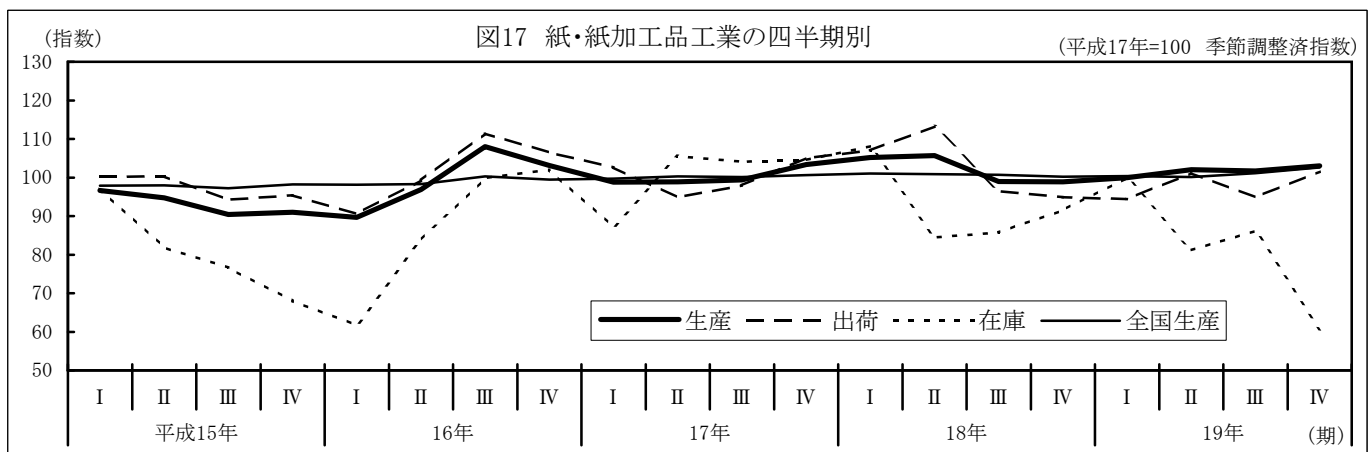
＜出荷＞

出荷指数(原指数)は、87.6で前年比7.4%低下し、4年連続して低下しました。  
品目別にみると、プラスチック製容器や発泡プラスチック製品などが減少しました。

＜在庫＞

在庫指数(原指数)は、80.7で前年末比9.3%低下し、7年連続して低下しました。  
品目別にみると、プラスチック製機械器具部品やプラスチック製容器などが減少し、プラスチック製フィルム・シートなどが増加しました。

＜紙・紙加工品工業＞ ー生産は4年ぶりの低下、出荷は2年ぶりの低下ー



＜生産＞

生産指数(原指数)は、101.7で前年比0.5%低下し、4年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、衛生用紙が減少し、段ボールシートが増加しました。  
また、全国のパルプ・紙・紙加工品工業の生産指数(同)は、101.0で前年比0.4%上昇し、4年連続して上昇しました。

＜出荷＞

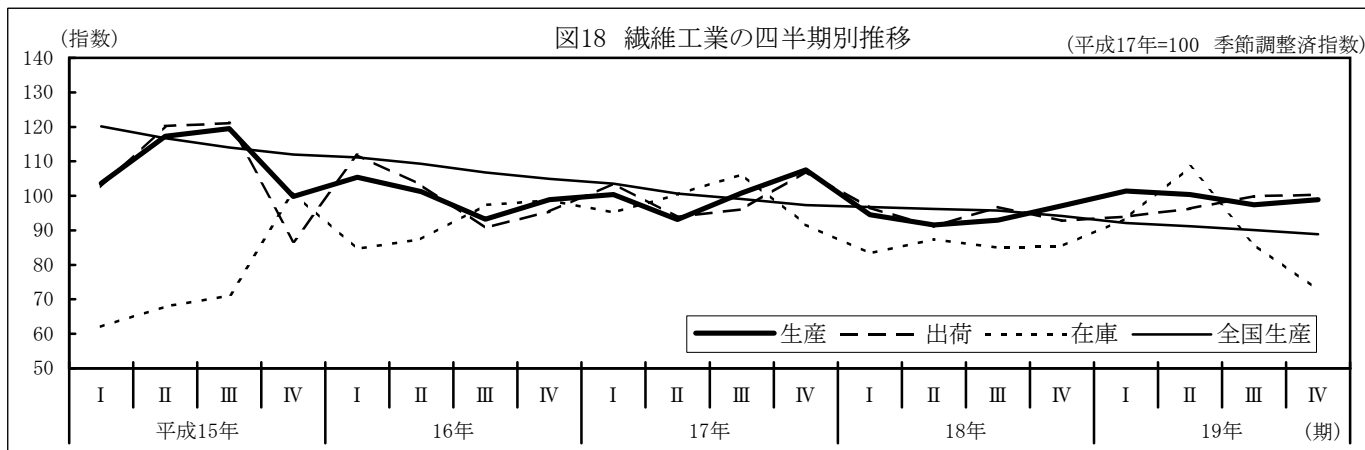
出荷指数(原指数)は、98.2で前年比4.4%低下し、2年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、段ボールシートや衛生用紙が減少しました。

＜在庫＞

在庫指数(原指数)は、52.1で前年末比34.0%低下し、2年連続して低下しました。  
品目別にみると、衛生用紙や段ボールシートが減少しました。

<繊維工業>

－生産は2年ぶりの上昇、出荷は13年ぶりの上昇－



<生産>

生産指数(原指数)は、99.5で前年比5.3%上昇し、2年ぶりに上昇しました。  
品目別にみると、合成繊維や不織布などが増加し、ニット・織物製外衣などが減少しました。  
また、全国の繊維工業の生産指数(同)は、90.6で前年比5.4%低下し、19年連続して低下しました。

<出荷>

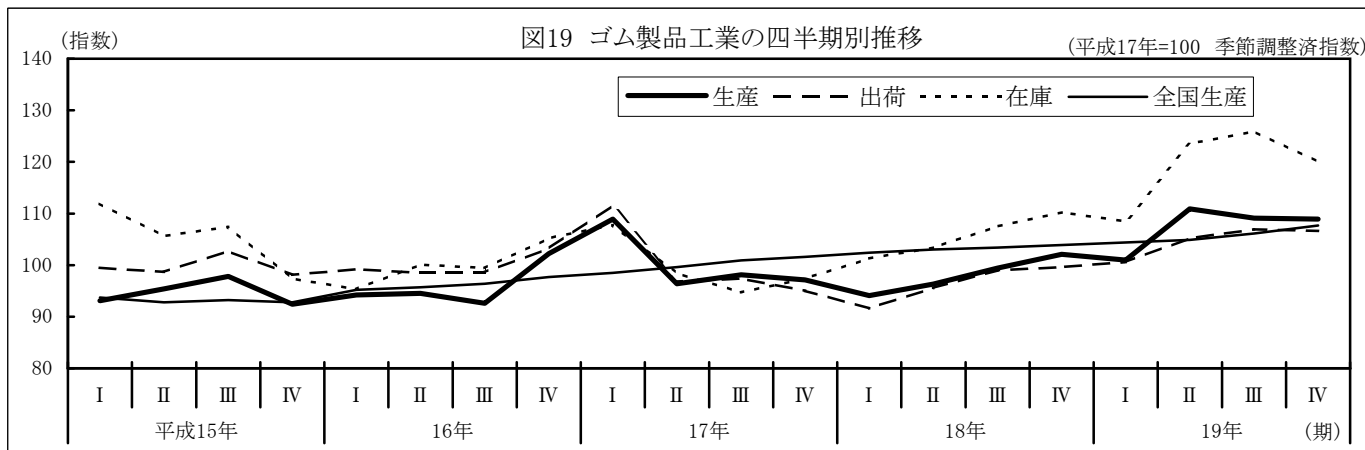
出荷指数(原指数)は、97.4で前年比3.4%上昇し、13年ぶりに上昇しました。  
品目別にみると、合成繊維やふとんなどが増加し、補整着などが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、96.4で前年末比15.7%低下し、4年連続して低下しました。  
品目別にみると、ニット・織物製外衣や合成繊維などが減少し、不織布が増加しました。

<ゴム製品工業>

－生産は2年ぶりの上昇、出荷は3年ぶりの上昇－



<生産>

生産指数(原指数)は、107.3で前年比9.5%上昇し、2年ぶりに上昇しました。  
品目別にみると、ゴムホースやコンベヤベルトなどが増加しました。  
また、全国のゴム製品工業の生産指数(同)は、105.7で前年比2.4%上昇し、6年連続して上昇しました。

<出荷>

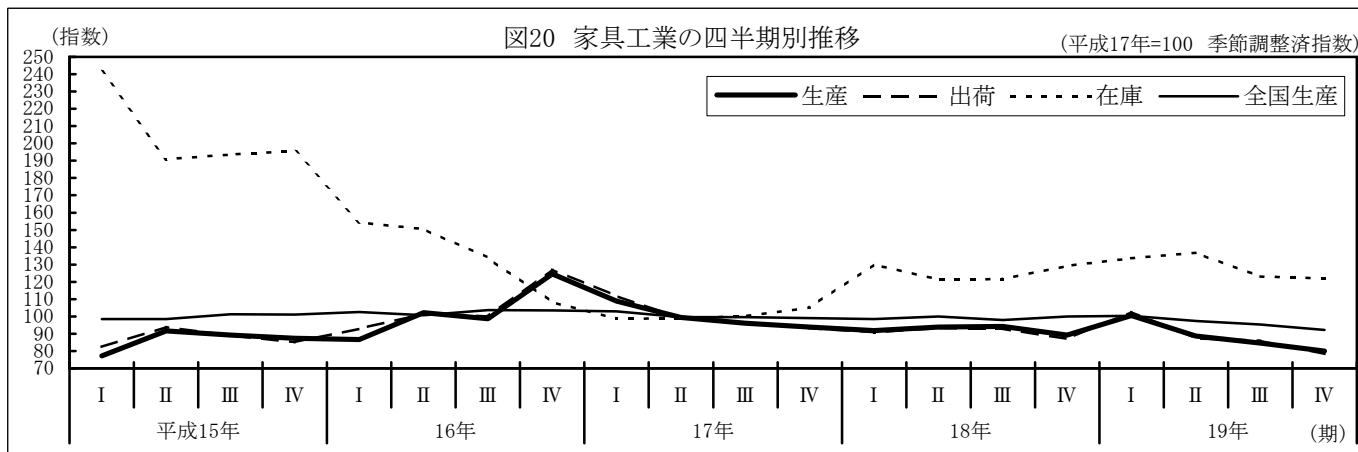
出荷指数(原指数)は、104.7で前年比8.5%上昇し、3年ぶりに上昇しました。  
品目別にみると、ゴムホースやコンベヤベルトなどが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、118.6で前年末比9.1%上昇し、2年連続して上昇しました。  
品目別にみると、工業用ゴム製品やコンベヤベルトが増加し、医療・衛生用ゴム製品などが減少しました。

<家具工業>

—生産、出荷とも3年連続の低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、89.5で前年比2.3%低下し、3年連続して低下しました。  
 品目別にみると、その他の金属製家具や金属製棚・保管庫類などが減少し、金属製いすなどが増加しました。  
 また、全国の家具工業の生産指数(同)は、96.3で前年比2.8%低下し、3年連続して低下しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、89.5で前年比1.5%低下し、3年連続して低下しました。  
 品目別にみると、金属製棚・保管庫類やその他の金属製家具などが減少し、金属製いすなどが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、130.7で前年末比5.8%低下し、2年ぶりに低下しました。  
 品目別にみると、その他の金属製家具や金属製引出箱などが減少し、金属製間仕切りなどが増加しました。

### 3 財別の出荷動向

#### ー 最終需要財は2年ぶりの低下、生産財は2年ぶりの上昇 ー

平成19年の出荷動向を特殊分類による財別でみると、**最終需要財出荷指数**（原指数）は、98.1で前年比2.9%低下し、2年ぶりに低下しました。

また、**生産財出荷指数**（原指数）は、100.7で前年比0.7%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

これらの財を四半期別（季節調整済指数）にみると、最終需要財はI期は前期比4.7%低下、II期も同1.5%低下、III期は同3.8%上昇、IV期も同1.7%上昇しました。生産財はI期は前期比2.3%低下、II期は同1.2%上昇、III期も同0.1%上昇、IV期も同1.8%上昇しました。

#### (1) 最終需要財

##### ア 投資財（資本財・建設財）

**資本財出荷指数**（原指数）は、105.7で前年比1.0%低下し、2年ぶりに低下しました。

品目別にみると、フラットパネル・ディスプレイ製造装置や小型トラックなどが減少し、普通トラックなどが増加しました。

**建設財出荷指数**（原指数）は、108.5で前年比2.7%低下し、2年ぶりに低下しました。

品目別にみると、ガス機器や生コンクリートなどが減少し、橋りょうなどが増加しました。

##### イ 消費財（耐久消費財・非耐久消費財）

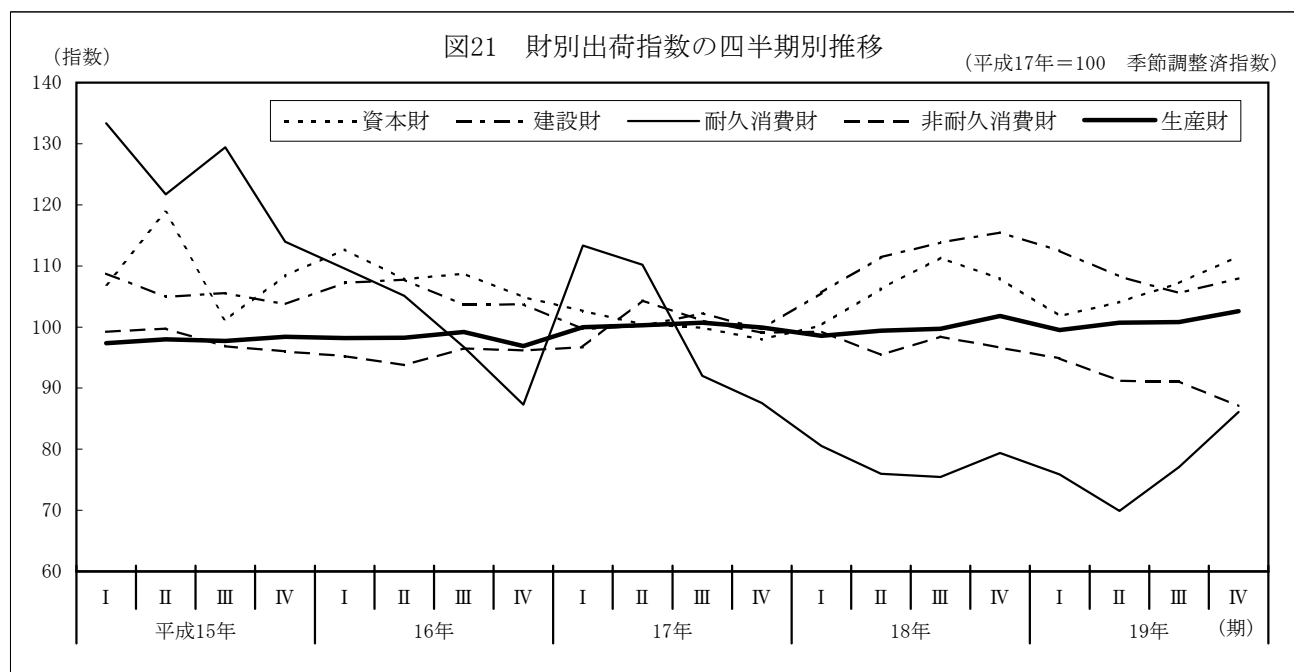
**耐久消費財出荷指数**（原指数）は、77.3で前年比1.7%低下し、2年連続して低下しました。品目別にみると、小型乗用車や普通乗用車などが減少し、液晶テレビなどが増加しました。

**非耐久消費財出荷指数**（原指数）は、90.9で前年比6.9%低下し、2年連続して低下しました。品目別にみると、医薬品や灯油などが減少し、清涼飲料（炭酸飲料除く）などが増加しました。

#### (2) 生産財

品目別にみると、油圧機器やジェット燃料油などが増加し、食缶などが減少しました。

（P21表12、表13参照）



（特殊分類についてはP87、P89表14参照）

表 1 2 財別出荷指数の対前年・対前期増減率

(平成17年=100)

財	年・期	16年	17年	18年	19年	19年				
						IV	I	II	III	IV
製造工業	指数	101.3	100.0	100.5	99.2	101.9	98.2	97.7	100.0	101.7
	対前年(期)増減率%	△ 1.7	△ 1.3	0.5	△ 1.3	△ 0.3	△ 3.6	△ 0.5	2.4	1.7
最終需要財	指数	103.5	100.0	101.0	98.1	102.0	97.2	95.7	99.3	101.0
	対前年(期)増減率%	△ 3.1	△ 3.4	1.0	△ 2.9	△ 1.7	△ 4.7	△ 1.5	3.8	1.7
投資財	指数	108.3	100.0	107.2	106.0	108.6	102.7	104.8	106.9	111.2
	対前年(期)増減率%	0.2	△ 7.7	7.2	△ 1.1	△ 2.5	△ 5.4	2.0	2.0	4.0
資本財	指数	108.6	100.0	106.8	105.7	107.9	101.8	104.1	107.2	111.6
	対前年(期)増減率%	0.3	△ 7.9	6.8	△ 1.0	△ 3.1	△ 5.7	2.3	3.0	4.1
建設財	指数	105.9	100.0	111.5	108.5	115.5	112.5	108.3	105.6	108.0
	対前年(期)増減率%	0.3	△ 5.6	11.5	△ 2.7	1.4	△ 2.6	△ 3.7	△ 2.5	2.3
消費財	指数	96.8	100.0	92.4	87.2	92.7	88.8	85.4	87.4	87.2
	対前年(期)増減率%	△ 7.9	3.3	△ 7.6	△ 5.6	0.5	△ 4.2	△ 3.8	2.3	△ 0.2
耐久消費財	指数	99.7	100.0	78.6	77.3	79.4	75.9	69.9	77.1	86.1
	対前年(期)増減率%	△ 19.8	0.3	△ 21.4	△ 1.7	5.3	△ 4.4	△ 7.9	10.3	11.7
非耐久消費財	指数	95.7	100.0	97.6	90.9	96.7	94.9	91.2	91.1	87.1
	対前年(期)増減率%	△ 2.2	4.5	△ 2.4	△ 6.9	△ 1.7	△ 1.9	△ 3.9	△ 0.1	△ 4.4
生産財	指数	98.3	100.0	100.0	100.7	101.8	99.5	100.7	100.8	102.6
	対前年(期)増減率%	0.5	1.7	0.0	0.7	2.1	△ 2.3	1.2	0.1	1.8

\*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整指数

表 1 3 財別出荷指数の上昇又は低下に寄与した主要品目

財	対前年増減率%	寄与度(ポイント)	上昇又は低下に寄与した主な品目	
			増	減
上昇	0.7	0.31	増	油圧機器、ジェット燃料油、線形半導体集積回路など
			減	食缶、灯油など
低	△ 6.9	△ 1.17	増	清涼飲料(炭酸飲料除く)、化粧品など
			減	医薬品、灯油、チョコレートなど
下	△ 1.0	△ 0.33	増	普通トラック、固定通信装置など
			減	フラットパネル・ディスプレイ製造装置、小型トラック、ネットワーク接続機器など
下	△ 2.7	△ 0.09	増	橋りょう、ベンディングロール成型鋼管など
			減	ガス機器、生コンクリート、プラスチック製板など
下	△ 1.6	△ 0.08	増	液晶テレビ、ビデオカメラなど
			減	小型乗用車、普通乗用車、蛍光灯器具など